

平成22年度「病院薬剤部門の現状調査」 (平成22年6月実施)

社団法人 日本病院薬剤師会 総務部

施設名：

薬剤部科長名：

電話番号：

記入者氏名：

Eメールアドレス：

I 施設の概要・機能

1	*経営主体 (1)～(9)のうち、該当する番号にチェックを付けてください。 なお、(1)～(4)・(7)については、細分類にもチェックを付けてください。	<input type="checkbox"/> (1)：国 (<input type="checkbox"/> (A)：厚生労働省 <input type="checkbox"/> (B)：その他国の機関)
		<input type="checkbox"/> (2)：自治体 (<input type="checkbox"/> (A)：都道府県 <input type="checkbox"/> (B)：市町村)
		<input type="checkbox"/> (3)：公的 (<input type="checkbox"/> (A)：日赤 <input type="checkbox"/> (B)：済生会 <input type="checkbox"/> (C)：厚生連 <input type="checkbox"/> (D)：国民健康保険団体連合会)
		<input type="checkbox"/> (4)：社会保険関係団体 (<input type="checkbox"/> (A)：全国社会保険協会連合会 <input type="checkbox"/> (B)：厚生年金事業振興団 <input type="checkbox"/> (C)：船員保険会健康保険組合及びその連合会 <input type="checkbox"/> (D)：共済組合およびその連合会 <input type="checkbox"/> (E)：健康保険組合及びその連合会 <input type="checkbox"/> (F)：国民健康保険組合)
		<input type="checkbox"/> (5)：医療法人
		<input type="checkbox"/> (6)：学校法人
		<input type="checkbox"/> (7)：その他法人 (<input type="checkbox"/> (A)：独立行政法人 <input type="checkbox"/> (B)：国立大学法人 <input type="checkbox"/> (C)：社会福祉法人 <input type="checkbox"/> (D)：医療生協 <input type="checkbox"/> (E)：会社)
		<input type="checkbox"/> (8)：個人
		<input type="checkbox"/> (9)：その他 (上記以外)
2	病院種別 (1)～(4)のうち、該当する番号にチェックを付けてください。	<input type="checkbox"/> (1)：一般病院 (一般病床を80%以上有する)
		<input type="checkbox"/> (2)：療養型病院 (療養病床(医療型+介護型)を80%以上有する)
		<input type="checkbox"/> (3)：精神科病院 (精神病床を80%以上有する)
		<input type="checkbox"/> (4)：ケアミックス病院 (上記(1)～(3)以外)
3	*病院機能の承認・指定 (1)～(8)のうち、該当する番号にチェックを付けてください。	<input type="checkbox"/> (1)：特定機能病院の承認
		<input type="checkbox"/> (2)：地域医療連携支援病院の承認
		<input type="checkbox"/> (3)：へき地医療拠点病院の指定
		<input type="checkbox"/> (4)：臨床研修指定病院の指定
		<input type="checkbox"/> (5)：エイズ治療拠点病院の指定
		<input type="checkbox"/> (6)：肝疾患診療拠点病院の指定
		<input type="checkbox"/> (7)：周産期母子医療センターの認定
		<input type="checkbox"/> (8)：がん診療拠点病院の指定 (A)～(D)についてもチェックを付けてください。
4	DPC病院分類 (1)～(3)のうち、該当する番号にチェックを付けてください。	<input type="checkbox"/> (A)：独立行政法人国立がん研究センター中央病院及び東病院 <input type="checkbox"/> (B)：地域がん診療連携拠点病院 <input type="checkbox"/> (C)：がん診療連携拠点病院 (特定機能病院) <input type="checkbox"/> (D)：都道府県がん診療連携拠点病院
		<input type="checkbox"/> (1)：DPC対象病院
		<input type="checkbox"/> (2)：DPC準備病院 <input type="checkbox"/> (3)：DPC対象病院、準備病院ではない
5	*病院機能 ※当該診療を専門としている科がある、または専用の病床がある場合にチェックを付けてください。	<input type="checkbox"/> (1)：がん診療 <input type="checkbox"/> (2)：救急 <input type="checkbox"/> (3)：周産期母子医療 <input type="checkbox"/> (4)：小児科 <input type="checkbox"/> (5)：精神科 <input type="checkbox"/> (6)：緩和ケア <input type="checkbox"/> (7)：療養
6	*病院設備	<input type="checkbox"/> (1)：手術室 (手術件数 件 (6月合計)) <input type="checkbox"/> (2)：外来化学療法部門 (室・センター等) ※設備として有しており、かつ稼働している場合にチェックを付けてください。
7	救急医療体制	<input type="checkbox"/> (1)：常時 ※輪番制等ではなく、常時救急医療を行っていること。 <input type="checkbox"/> (A)：1次救急 <input type="checkbox"/> (B)：2次救急 <input type="checkbox"/> (C)：3次救急(救命救急センター、高度救命救急センター) <input type="checkbox"/> (D)：3次救急 ((C)以外の病院)
		<input type="checkbox"/> (2)：輪番制 ※当番制で毎日ではなく、救急を行っていること。 <input type="checkbox"/> (A)：1次救急 <input type="checkbox"/> (B)：2次救急 <input type="checkbox"/> (C)：3次救急(救命救急センター、高度救命救急センター) <input type="checkbox"/> (D)：3次救急 ((C)以外の病院)
		<input type="checkbox"/> (3)：なし
8	*医療安全対策 ※医療安全管理者：病院等管理者の指示のもと、医療安全に専任あるいは専従で取り組む者のこと。 ※専従：医療安全管理責任者の業務に1日平均8割以上従事していること 専任：医療安全管理責任者の業務に1日平均5割以上8割未満従事していることを目安とし、自施設の運用状況に応じて、該当する項目にチェックを付けてください。	<input type="checkbox"/> (A)：医療安全対策加算1 (85点) を算定している <input type="checkbox"/> (B)：医療安全対策加算2 (35点) を算定している <input type="checkbox"/> (C)：算定していない
		<input type="checkbox"/> (1)：医療安全管理者は、薬剤師が専従である
		<input type="checkbox"/> (2)：医療安全管理者は、薬剤師が専任である
		<input type="checkbox"/> (3)：医療安全管理委員会に薬剤師が参加している
		<input type="checkbox"/> (4)：医療安全管理指針の整備に薬剤師が関与している
		<input type="checkbox"/> (5)：医療安全対策に薬剤師は関与していない <input type="checkbox"/> (6)：その他 ()
9	医薬品の物品・物流管理業務	<input type="checkbox"/> (1)：病院で行っている
		<input type="checkbox"/> (2)：外部業者に委託している
10	*入院基本料 ※病棟ごとに異なる場合は、該当する項目全てにチェックを付けてください。	<input type="checkbox"/> (1)：7対1入院基本料
		<input type="checkbox"/> (2)：10対1入院基本料
		<input type="checkbox"/> (3)：13対1入院基本料
		<input type="checkbox"/> (4)：15対1入院基本料
		<input type="checkbox"/> (5)：特別入院基本料
		<input type="checkbox"/> (6)：その他 ()

II 基礎数値

11	*許可病床数(老健施設を除く) 承認又は許可等を受けた病床数を病床区分ごとに記入してください。	(1): 一般病床	床
		(2): 精神病床	床
		(3): 療養病床(医療型)	床
		(4): 療養病床(介護型)	床
		(5): 回復期リハビリテーション病床	床
		(6): その他(※結核病床など)	床
		(7): ICU(集中治療室)	床
		(8): CCU(冠疾患集中治療室)	床
		(9): HCU(高度治療室)	床
		(10): MFICU(母体胎児集中治療室)	床
		(11): NICU(新生児集中治療室)及びGCU(継続保育室)	床
		(12): PICU(小児集中治療室)	床
		(13): その他専門的な集中治療室 ※SCU(脳卒中集中治療室) SICU(外科系集中治療室) NCU(脳神経外科集中治療室) KICU(腎疾患集中治療室) PICU(精神病集中治療室) RCU(呼吸器疾患集中治療室) など	床
12	*DPC許可病床 DPC準備病院は、算定予定病床について記入してください。	(1): DPC許可病床	床
		(2): DPC対象患者数	人/日(6月平均) ※1日となっております。1ヶ月ではありませんのでご注意ください。
13	1日平均外来患者数	人/日(6月平均) ※1日平均外来患者数 = $\frac{6月1ヵ月間の延べ外来患者数}{6月1ヵ月間の実外来診療日数}$ ※1日平均外来患者数となっております。1ヶ月ではありませんのでご注意ください。	
14	1日平均入院患者数	人/日(6月平均) ※1日平均入院患者数 = $\frac{6月1ヵ月間の延べ入院患者数}{6月1ヵ月間の入院診療日数}$ ※1日平均入院患者数となっております。1ヶ月ではありませんのでご注意ください。	
15	1日平均退院患者数	人/日(6月平均) ※1日平均退院患者数 = $\frac{6月1ヵ月間の延べ退院患者数}{6月1ヵ月間の入院診療日数}$ ※1日平均退院患者数となっております。1ヶ月ではありませんのでご注意ください。	
16	病床稼働率	% (6月) ※病床稼働率 = $\frac{6月1ヵ月間の延べ入院患者数 \times 100}{(許可病床数 \times 6月1ヵ月間の入院診療日数)}$	
17	平均在院日数	日(6月平均)	
18	病棟(看護単位)数	病棟 ※入院患者を収容している病棟数を記入してください。	
19	薬剤管理指導料が包括されている病床数	床	
19の記載要領 薬剤管理指導料が包括されている病床数: 特殊疾患入院医療管理料、小児入院医療管理料、回復期リハビリテーション病棟入院料、特殊疾患療養病棟入院料、緩和ケア病棟入院料、精神科救急入院料、精神科急性期治療病棟入院料、精神科療養病棟入院料、老人性認知症治療病棟入院料を算定している病床数の合計。			
20	*薬剤部門職員数	(1): 薬剤部門長	<input type="checkbox"/> (A): 専任 (<input type="checkbox"/> (1): 薬剤師 <input type="checkbox"/> (2): 薬剤師以外) <input type="checkbox"/> (B): 非専任※他部門との兼務 (<input type="checkbox"/> (1): 薬剤師 <input type="checkbox"/> (2): 薬剤師以外)
		(2): 薬剤部門の薬剤師職員数	(A): 常勤 人 ※6月1日時点での雇用形態(有期常勤職員を含む)に基づき記入してください。 (B): 非常勤(週40時間でのフルタイム勤務による換算) 人
		(3): 薬剤部門のその他の職員数(事務職員等)	(A): 常勤 人 ※6月1日時点での雇用形態(有期常勤職員を含む)に基づき記入してください。 (B): 非常勤(週40時間でのフルタイム勤務による換算) 人
		(4): 薬剤部門以外に従事している薬剤師数(治験・事務部門など) 上記(1)以外	(A): 常勤 人 ※6月1日時点での雇用形態(有期常勤職員を含む)に基づき記入してください。 (B): 非常勤(週40時間でのフルタイム勤務による換算) 人
		(5): 平成22年度薬剤師の雇用状況	(A): 定員(貴施設で、設定している薬剤師職員定員数) 人 (B): 実際の薬剤師職員雇用人数 人 ※定員とは、各病院における薬剤師雇用可能人数であり、医療法施行規則にある人員配置基準で算定される員数ではない
21	*薬剤師の平日夜間勤務体制	<input type="checkbox"/> (1): 宿直 (人/日) <input type="checkbox"/> (2): 一部宿直 (人/日) <input type="checkbox"/> (3): 居残り体制 (人/日) <input type="checkbox"/> (4): 0n call (人/日) ※待機対応人数	
		<input type="checkbox"/> (5): 二交代制 <input type="checkbox"/> (6): 三交代制 <input type="checkbox"/> (7): シフト勤務(早出、遅出等) <input type="checkbox"/> (8): その他 () <input type="checkbox"/> (9): 夜間体制なし 上記宿直等の夜間業務に対し、手当等が支払われている。 <input type="checkbox"/> (A): 支払われている (円/日) <input type="checkbox"/> (B): 支払われていない	
21の記載要領 (1)宿直:薬剤師が夜間勤務している体制をとっていること(2)一部宿直:曜日または日に指定で宿直体制をとっていること(3)居残り体制:毎日あるいは曜日指定で一定時間まで薬剤師が居残る体制をとっていること(4)0n call:自宅待機等で必要時に呼び出しを受けて対応できる体制をとっていること(5)二交代制:12時間勤務等二交代で24時間体制をとっていること(6)三交代制:日勤、準夜、深夜等の交代制勤務をとっていること(7)シフト勤務:早出、遅出等の時間差勤務体制をとっていること なお、(1)~(4)にチェックした場合、平日夜間の平均勤務人数についても、記入してください。(4):0n callの場合は、待機対応人数を記入してください。			
22	*薬剤師の休日勤務体制	<input type="checkbox"/> (1): 日直 (人/日) <input type="checkbox"/> (2): 半日日直 (人/日) <input type="checkbox"/> (3): 0n call (人/日) ※待機対応人数 <input type="checkbox"/> (4): その他 () <input type="checkbox"/> (5): 休日体制なし	
		上記日直等の休日業務に対し、手当等が支払われている。 <input type="checkbox"/> (A): 支払われている (円/日) <input type="checkbox"/> (B): 支払われていない	
22の記載要領 (1)日直:休日の9時~17時など平日勤務時間と同様の勤務体制を採っていること。(2)半日日直:午前中等の半日勤務体制を採っていること。(日直勤務に満たないもの) なお、(1)~(3)にチェックした場合、休日の平均勤務人数についても、記入してください。(3):0n callの場合は、待機対応人数を記入してください。			
23	*薬剤師の時間外勤務の実態 ※できるだけ実態に即して記入してください。 ※日勤職員が行う時間外業務を記入してください。	(1): 1ヶ月間0時間	人(6月の該当者実数)
		(2): 1ヶ月間1時間以上10時間未満	人(6月の該当者実数)
		(3): 1ヶ月間10時間以上20時間未満	人(6月の該当者実数)
		(4): 1ヶ月間20時間以上30時間未満	人(6月の該当者実数)
		(5): 1ヶ月間30時間以上45時間未満	人(6月の該当者実数)
		(6): 1ヶ月間45時間以上または1年間360時間以上 ((7)の場合を除く)	人(6月の該当者実数)
		(7): 1ヶ月間100時間以上または、1ヶ月間80時間/月以上が2ヶ月以上継続	人(6月の該当者実数)

24	*業務を実施している時間帯 ※ただし「日当直・夜勤として行っている業務（調剤、医薬品供給など）を除く。個々の薬剤師によって異なる場合には、薬剤部門の全般的な傾向として記入してください。	(1):調剤 <input type="checkbox"/> (A):基本的には時間内に実施している（大まかな目安として、時間内90%以上） <input type="checkbox"/> (B):主に時間内に実施している（時間内70%程度） <input type="checkbox"/> (C):時間内・時間外ともに実施している（それぞれ50%程度） <input type="checkbox"/> (D):主に時間外に実施している（時間外70%程度） <input type="checkbox"/> (E):基本的には時間外に実施している（時間外90%以上）
	(2):院内製剤 <input type="checkbox"/> (A):基本的には時間内に実施している（大まかな目安として、時間内90%以上） <input type="checkbox"/> (B):主に時間内に実施している（時間内70%程度） <input type="checkbox"/> (C):時間内・時間外ともに実施している（それぞれ50%程度） <input type="checkbox"/> (D):主に時間外に実施している（時間外70%程度） <input type="checkbox"/> (E):基本的には時間外に実施している（時間外90%以上）	
	(3):無菌製剤処理 <input type="checkbox"/> (A):基本的には時間内に実施している（大まかな目安として、時間内90%以上） <input type="checkbox"/> (B):主に時間内に実施している（時間内70%程度） <input type="checkbox"/> (C):時間内・時間外ともに実施している（それぞれ50%程度） <input type="checkbox"/> (D):主に時間外に実施している（時間外70%程度） <input type="checkbox"/> (E):基本的には時間外に実施している（時間外90%以上）	
	(4):がん化学療法 <input type="checkbox"/> (A):基本的には時間内に実施している（大まかな目安として、時間内90%以上） <input type="checkbox"/> (B):主に時間内に実施している（時間内70%程度） <input type="checkbox"/> (C):時間内・時間外ともに実施している（それぞれ50%程度） <input type="checkbox"/> (D):主に時間外に実施している（時間外70%程度） <input type="checkbox"/> (E):基本的には時間外に実施している（時間外90%以上）	
	(5):TDM <input type="checkbox"/> (A):基本的には時間内に実施している（大まかな目安として、時間内90%以上） <input type="checkbox"/> (B):主に時間内に実施している（時間内70%程度） <input type="checkbox"/> (C):時間内・時間外ともに実施している（それぞれ50%程度） <input type="checkbox"/> (D):主に時間外に実施している（時間外70%程度） <input type="checkbox"/> (E):基本的には時間外に実施している（時間外90%以上）	
	(6):薬剤管理指導業務 <input type="checkbox"/> (A):基本的には時間内に実施している（大まかな目安として、時間内90%以上） <input type="checkbox"/> (B):主に時間内に実施している（時間内70%程度） <input type="checkbox"/> (C):時間内・時間外ともに実施している（それぞれ50%程度） <input type="checkbox"/> (D):主に時間外に実施している（時間外70%程度） <input type="checkbox"/> (E):基本的には時間外に実施している（時間外90%以上）	
	(7):病棟業務 <input type="checkbox"/> (A):基本的には時間内に実施している（大まかな目安として、時間内90%以上） <input type="checkbox"/> (B):主に時間内に実施している（時間内70%程度） <input type="checkbox"/> (C):時間内・時間外ともに実施している（それぞれ50%程度） <input type="checkbox"/> (D):主に時間外に実施している（時間外70%程度） <input type="checkbox"/> (E):基本的には時間外に実施している（時間外90%以上）	
	(8):チーム医療 <input type="checkbox"/> (A):基本的には時間内に実施している（大まかな目安として、時間内90%以上） <input type="checkbox"/> (B):主に時間内に実施している（時間内70%程度） <input type="checkbox"/> (C):時間内・時間外ともに実施している（それぞれ50%程度） <input type="checkbox"/> (D):主に時間外に実施している（時間外70%程度） <input type="checkbox"/> (E):基本的には時間外に実施している（時間外90%以上）	
	(9):DI <input type="checkbox"/> (A):基本的には時間内に実施している（大まかな目安として、時間内90%以上） <input type="checkbox"/> (B):主に時間内に実施している（時間内70%程度） <input type="checkbox"/> (C):時間内・時間外ともに実施している（それぞれ50%程度） <input type="checkbox"/> (D):主に時間外に実施している（時間外70%程度） <input type="checkbox"/> (E):基本的には時間外に実施している（時間外90%以上）	
	(10):医薬品管理 <input type="checkbox"/> (A):基本的には時間内に実施している（大まかな目安として、時間内90%以上） <input type="checkbox"/> (B):主に時間内に実施している（時間内70%程度） <input type="checkbox"/> (C):時間内・時間外ともに実施している（それぞれ50%程度） <input type="checkbox"/> (D):主に時間外に実施している（時間外70%程度） <input type="checkbox"/> (E):基本的には時間外に実施している（時間外90%以上）	
	(11):治験 <input type="checkbox"/> (A):基本的には時間内に実施している（大まかな目安として、時間内90%以上） <input type="checkbox"/> (B):主に時間内に実施している（時間内70%程度） <input type="checkbox"/> (C):時間内・時間外ともに実施している（それぞれ50%程度） <input type="checkbox"/> (D):主に時間外に実施している（時間外70%程度） <input type="checkbox"/> (E):基本的には時間外に実施している（時間外90%以上）	
	(12):実習生教育 ※実習生教育に関しては、業務と共に行っている指導ではなく、周辺業務（指導準備、記録作成など）について回答してください。	
	(13):職員研修・研究 <input type="checkbox"/> (A):基本的には時間内に実施している（大まかな目安として、時間内90%以上） <input type="checkbox"/> (B):主に時間内に実施している（時間内70%程度） <input type="checkbox"/> (C):時間内・時間外ともに実施している（それぞれ50%程度） <input type="checkbox"/> (D):主に時間外に実施している（時間外70%程度） <input type="checkbox"/> (E):基本的には時間外に実施している（時間外90%以上）	
	(14):部内庶務 <input type="checkbox"/> (A):基本的には時間内に実施している（大まかな目安として、時間内90%以上） <input type="checkbox"/> (B):主に時間内に実施している（時間内70%程度） <input type="checkbox"/> (C):時間内・時間外ともに実施している（それぞれ50%程度） <input type="checkbox"/> (D):主に時間外に実施している（時間外70%程度） <input type="checkbox"/> (E):基本的には時間外に実施している（時間外90%以上） ※部内庶務とは、部内で行っている上記（1）～（13）にあたらないものを指します。	
	(15):院内庶務 <input type="checkbox"/> (A):基本的には時間内に実施している（大まかな目安として、時間内90%以上） <input type="checkbox"/> (B):主に時間内に実施している（時間内70%程度） <input type="checkbox"/> (C):時間内・時間外ともに実施している（それぞれ50%程度） <input type="checkbox"/> (D):主に時間外に実施している（時間外70%程度） <input type="checkbox"/> (E):基本的には時間外に実施している（時間外90%以上） ※院内庶務とは、院内で行っている上記（1）～（14）にあたらないものを指します。	
	(16):その他（ ） <input type="checkbox"/> (A):基本的には時間内に実施している（大まかな目安として、時間内90%以上） <input type="checkbox"/> (B):主に時間内に実施している（時間内70%程度） <input type="checkbox"/> (C):時間内・時間外ともに実施している（それぞれ50%程度） <input type="checkbox"/> (D):主に時間外に実施している（時間外70%程度） <input type="checkbox"/> (E):基本的には時間外に実施している（時間外90%以上）	
25	入院処方せん 枚/日（6月平均） ※平成22年6月1日～30日の入院処方せん枚数の総計を30で除した数を記入してください。 ※1日平均入院処方せん枚数となっております。1ヶ月ではありませんのでご注意ください。	
26	外来処方せん（院内調剤） (1): 枚/日（6月平均） (2):老健 枚/日（6月平均） ※平成22年6月1日～30日の外来処方せん（院内調剤）枚数の総計をこの期間における実外来診療日数で除した数を記入してください。 ※1日平均外来処方せん枚数となっております。1ヶ月ではありませんのでご注意ください。	
27	院外処方せん (1): 枚/日（6月平均） (2):院外処方せん発行率 % ※院外処方せん発行率 = $\frac{\text{院外処方せん枚数} \times 100}{\text{外来処方せん(院内)枚数} + \text{院外処方せん枚数}}$ ※院外処方せんを発行している施設での、平成22年6月1日～30日の院外処方せん枚数の総計をこの期間における実外来診療日数で除した数を記入してください。 ※1日平均院外処方せん枚数となっております。1ヶ月ではありませんのでご注意ください。	
28	注射剤処方せん枚数 (1):入院 枚/日（6月平均） (2):外来 枚/日（6月平均） ※注射剤処方せん枚数は、平成22年6月1日～30日の注射剤処方せん枚数の総計を30で除した数を記入してください。処方せん枚数は、貴施設の数え方で算出してください。 ※1日平均注射剤処方せん枚数となっております。1ヶ月ではありませんのでご注意ください。	
29	調剤技術基本料1（42点） （入院調剤）算定件数 件（6月合計）	
30	調剤技術基本料2（8点） （外来調剤）算定件数 件（6月合計）	
31	調剤料1イ（9点） （外来調剤）算定件数 件（6月合計）	
32	調剤料1ロ（6点） （外来調剤）算定件数 件（6月合計）	
33	調剤料2（7点） （入院調剤）算定件数 件（6月合計）	
34	薬剤情報提供料(10点)の算定件数 (1): 件（6月合計） (2):手帳記載加算(3点) 件（6月合計）	
35	院内製剤加算(10点)の算定件数 件（6月合計）	
36	*院内製剤実施状況 (1):無菌製剤 件/月（6月合計） (2):非無菌製剤 件/月（6月合計） <input type="checkbox"/> (3):未実施	

Ⅲ 調剤

37	院外処方せんを交付する際の 後発医薬品への対応	<input type="checkbox"/> (1) : 後発医薬品への変更に特に制限は設けていない <input type="checkbox"/> (2) : 後発医薬品への変更を全て不可としている <input type="checkbox"/> (3) : 後発医薬品への変更を医薬品の種類で個別に不可としている <input type="checkbox"/> (4) : 後発医薬品への剤形変更・規格変更不可としている <input type="checkbox"/> (5) : 後発医薬品への変更を医師、診療科で個別に対応している <input type="checkbox"/> (6) : その他 ()
38	*薬歴等に基づく処方監査 (入院処方せん)	<input type="checkbox"/> (A) : 全ての処方について薬歴に基づいて行っている <input type="checkbox"/> (B) : ハイリスク薬 (例: 抗がん薬、糖尿病用薬、ジギタリス、ワルファリン) など一部の薬について薬歴に基づいて行っている <input type="checkbox"/> (C) : 処方監査は行っているが、薬歴に基づいていない <input type="checkbox"/> (1) : 入院時に聴取した薬歴等の情報を基に行っている <input type="checkbox"/> (2) : 薬歴に加えて、病名 (既往歴等を含む) などの患者情報、検査値やTDM結果、その他のコメントなどにも基づいて行っている (3) : 処方監査の結果、処方変更となった件数 件 (6月合計)
39	*薬歴等に基づく処方監査 (外来処方せん・院内調剤)	<input type="checkbox"/> (A) : 全ての処方について薬歴に基づいて行っている <input type="checkbox"/> (B) : ハイリスク薬 (例: 抗がん薬、糖尿病用薬、ジギタリス、ワルファリン) など一部の薬について薬歴に基づいて行っている <input type="checkbox"/> (C) : 処方監査は行っているが、薬歴に基づいていない <input type="checkbox"/> (1) : 他の診療科、医療機関からの処方薬やOTC薬との併用を含めて、薬歴に基づいて行っている <input type="checkbox"/> (2) : 薬歴に加えて、病名 (既往歴等を含む) などの患者情報、検査値やTDM結果、その他のコメントなどにも基づいて行っている (3) : 処方監査の結果、処方変更となった件数 件 (6月合計)
40	*薬歴等に基づく処方監査 (外来処方せん・院外処方)	<input type="checkbox"/> (A) : 全ての処方について薬歴に基づいて行っている <input type="checkbox"/> (B) : ハイリスク薬 (例: 抗がん薬、糖尿病用薬、ジギタリス、ワルファリン) など一部の薬について薬歴に基づいて行っている <input type="checkbox"/> (C) : 処方監査は行っているが、薬歴に基づいていない <input type="checkbox"/> (1) : 他の診療科、医療機関からの処方薬やOTC薬との併用を含めて、薬歴に基づいて行っている <input type="checkbox"/> (2) : 薬歴に加えて、病名 (既往歴等を含む) などの患者情報、検査値やTDM結果、その他のコメントなどにも基づいて行っている (3) : 処方監査の結果、処方変更となった件数 件 (6月合計)
41	*処方せんの疑義照会件数 (入院及び外来処方せん・院内調剤)	(1) : 内用・外用 (A) : 入院 件/月 (6月合計) (B) : 外来 (院内) 件/月 (6月合計) (2) : 注射 (A) : 入院 件/月 (6月合計) (B) : 外来 (院内) 件/月 (6月合計)
42	内服薬の一包化調剤	<input type="checkbox"/> (1) : 全入院患者を対象に実施している <input type="checkbox"/> (2) : 一部病棟又は一部患者を対象に実施 <input type="checkbox"/> (3) : その他 <input type="checkbox"/> (4) : 未実施
43	*注射剤の処方せんによる管理 (払い出し時の取り揃え方)	<input type="checkbox"/> (1) : 患者ごと (一施用ごとを除く) に取り揃えている <input type="checkbox"/> (A) : 完全実施 <input type="checkbox"/> (B) : 一部実施 (%) <input type="checkbox"/> (C) : 未実施 <input type="checkbox"/> (2) : 一施用ごと (1回投与分のセット) に取り揃えている <input type="checkbox"/> (A) : 完全実施 <input type="checkbox"/> (B) : 一部実施 (%) <input type="checkbox"/> (C) : 未実施 ※一部実施: 一部の病棟又は患者を対象に実施している場合は、概ねの%を記入してください。
44	注射剤の処方監査	<input type="checkbox"/> (1) : 全ての処方について行っている <input type="checkbox"/> (2) : ハイリスク薬など一部の薬、または一部の患者について行っている <input type="checkbox"/> (3) : 未実施
45	*保険薬局からの疑義照会等に 対応する部門	<input type="checkbox"/> (1) : 薬剤部門 (件/月 (6月合計)) <input type="checkbox"/> (2) : 診療科 (医師) <input type="checkbox"/> (3) : 事務部門 <input type="checkbox"/> (4) : 特に決まっていない
46	処方せん記載方法 (内服薬の1回量記載)	<input type="checkbox"/> (1) : 一回量記載としている <input type="checkbox"/> (2) : 一回量記載とするよう準備中である <input type="checkbox"/> (3) : システム改修時等に、一回量記載とするか検討中である <input type="checkbox"/> (4) : 一回量記載とする予定はない

IV 無菌製剤処理・がん化学療法

47	*無菌製剤処理業務	(1):抗悪性腫瘍剤(入院のみ)	<input type="checkbox"/> (A):実施 調製件数 件 (6月合計)
			<input type="checkbox"/> (B):未実施 理由 <input type="checkbox"/> (1):対象患者がいない <input type="checkbox"/> (2):人手がない <input type="checkbox"/> (3):設備がない <input type="checkbox"/> (4):その他 ()
		(2):中心静脈栄養(TPN)	<input type="checkbox"/> (A):実施 調製件数 件 (6月合計)
			<input type="checkbox"/> (B):未実施 理由 <input type="checkbox"/> (1):対象患者がいない <input type="checkbox"/> (2):人手がない <input type="checkbox"/> (3):設備がない <input type="checkbox"/> (4):その他 ()
		(3):厚生労働大臣が定める入院患者(白血病、再生不良性貧血、骨髄異形成症候群等)	<input type="checkbox"/> (A):実施 調製件数 件 (6月合計)
			<input type="checkbox"/> (B):未実施 理由 <input type="checkbox"/> (1):対象患者がいない <input type="checkbox"/> (2):人手がない <input type="checkbox"/> (3):設備がない <input type="checkbox"/> (4):その他 ()
		(4):上記(1)~(3)以外の注射剤の無菌調製	<input type="checkbox"/> (A):実施 調製件数 件 (6月合計) 注射剤の種類 ()
			<input type="checkbox"/> (B):未実施 理由 <input type="checkbox"/> (1):対象患者がいない <input type="checkbox"/> (2):人手がない <input type="checkbox"/> (3):設備がない <input type="checkbox"/> (4):その他 ()
48	*無菌製剤処理料1(100点) ※閉塞式接続器具を使用した場合	<input type="checkbox"/> (1):実施 (A):算定件数(入院) 件 (6月合計) (B):算定件数(外来) 件 (6月合計) <input type="checkbox"/> (2):未実施	
		(3):調製時に当該器具を用いる抗悪性腫瘍剤の名称: (4):当該器具の名称:	
49	*無菌製剤処理料1(50点)	<input type="checkbox"/> (1):実施 (A):算定件数(入院) 件 (6月合計) (B):算定件数(外来) 件 (6月合計) <input type="checkbox"/> (2):未実施	
50	*無菌製剤処理料2(40点)	<input type="checkbox"/> (1):実施 (A):算定件数(入院) 件 (6月合計) (B):算定件数(外来) 件 (6月合計) <input type="checkbox"/> (2):未実施	
51	*抗悪性腫瘍剤処方管理加算(70点)	(1): <input type="checkbox"/> (A):実施 算定件数 件 (6月合計) <input type="checkbox"/> (2):未実施	
		(3):(1)のうち、薬剤師が説明した件数 件 (6月合計)	
		(4):説明文書について <input type="checkbox"/> (A):薬剤師が作成 <input type="checkbox"/> (B):診療科と薬剤師が共同で作成 <input type="checkbox"/> (C):診療科が作成し薬剤師がチェック <input type="checkbox"/> (D):薬剤師の関与なく診療科が作成	
52	*外来化学療法	(1): <input type="checkbox"/> (A):実施 外来化学療法加算1(550点及び750点)算定件数 件 (6月合計) <input type="checkbox"/> (B):未実施	
		(2): <input type="checkbox"/> (A):実施 外来化学療法加算2(420点及び700点)算定件数 件 (6月合計) <input type="checkbox"/> (B):未実施	
		(3): <input type="checkbox"/> (A):医師等と協働して薬学的管理を行っている(インフォームドコンセントの実施を含む) 件 (6月合計) <input type="checkbox"/> (B):未実施	
		(4):薬物療法の説明	<input type="checkbox"/> (1):薬剤師が実施 件 (6月合計)
			<input type="checkbox"/> (2):薬剤師・医師が共同で実施 件 (6月合計)
<input type="checkbox"/> (3):薬剤師・看護師が共同で実施 件 (6月合計)			
<input type="checkbox"/> (4):医師または看護師が実施 件 (6月合計)			
53	*キャンサーボード ※手術、放射線療法及び化学療法に携わる専門的な知識及び技能を有する医師や、その他の専門医師及び医療スタッフ等が参集し、がん患者の症状、状態及び治療方針等を意見交換・共有・検討・確認等するためのカンファレンスのこと	<input type="checkbox"/> (1):キャンサーボードを設置している <input type="checkbox"/> (A):薬剤師が参加している (有効な事例)	
		<input type="checkbox"/> (2):キャンサーボードを設置していない <input type="checkbox"/> (B):薬剤師が参加していない	
		(3):がん診療拠点病院加算算定件数 件/月 (6月合計)	
54	*化学療法に係る委員会 ※化学療法のレジメンの妥当性を評価して審査や承認する委員会のこと	<input type="checkbox"/> (1):委員会に薬剤師が参加している (A):薬剤師 名 <input type="checkbox"/> (2):委員会はあるが薬剤師は、関与していない <input type="checkbox"/> (3):委員会がない	
		(2):薬剤師は(1)の組織で <input type="checkbox"/> (A):委員長 <input type="checkbox"/> (B):副委員長 <input type="checkbox"/> (C):委員 <input type="checkbox"/> (D):事務局 <input type="checkbox"/> (E):オブザーバー <input type="checkbox"/> (F):その他 () を担っている	
55	*抗悪性腫瘍剤のレジメンに基づく処方監査	<input type="checkbox"/> (1):レジメンの登録体制をとっている <input type="checkbox"/> (2):レジメンの登録体制をとっていない	
		<input type="checkbox"/> (3):登録レジメンに基づく処方監査を実施(監査件数 件 (6月合計)) <input type="checkbox"/> (4):登録レジメンに基づく処方監査を未実施	
		(5):登録レジメンに基づく処方監査の割合 (<input type="checkbox"/> (A):90%以上 <input type="checkbox"/> (B):90-50% <input type="checkbox"/> (C):50-10% <input type="checkbox"/> (D):10%未満)	
		(6):処方監査により処方の変更となった件数 件 (6月合計)	
56	抗悪性腫瘍剤の無菌調製	<input type="checkbox"/> (1):ほぼ全調製を薬剤師が実施している <input type="checkbox"/> (2):一部の調製を薬剤師が実施している <input type="checkbox"/> (3):薬剤師は実施していない	
57	*抗悪性腫瘍剤調製における安全キャビネットの使用状況	上記設問56で、(1)又は、(2)を選択し、薬剤師が実施している場合の使用状況を回答してください。 <input type="checkbox"/> (1):安全キャビネットを使用してほぼ全て調製している <input type="checkbox"/> (2):一部の調製を除き、安全キャビネットを使用して調製している <input type="checkbox"/> (3):安全キャビネットを使用せずに調製している (<input type="checkbox"/> (A):クリーン・ベンチ <input type="checkbox"/> (B):オープンな環境)	
		上記設問56で、(2)又は、(3)を選択し、医師や看護師等が実施している場合の使用状況を回答してください。 <input type="checkbox"/> (1):安全キャビネットを使用してほぼ全て調製している <input type="checkbox"/> (2):一部の調製を除き、安全キャビネットを使用して調製している <input type="checkbox"/> (3):安全キャビネットを使用せずに調製している (<input type="checkbox"/> (A):クリーン・ベンチ <input type="checkbox"/> (B):オープンな環境)	
58	中心静脈栄養の無菌調製	<input type="checkbox"/> (1):ほぼ全調製を薬剤師が実施している <input type="checkbox"/> (2):一部の調製を薬剤師が実施している <input type="checkbox"/> (3):薬剤師は実施していない	
59	中心静脈栄養・抗悪性腫瘍剤以外の注射剤の無菌調製	<input type="checkbox"/> (1):ほぼ全調製を薬剤師が実施している <input type="checkbox"/> (2):一部の調製を薬剤師が実施している <input type="checkbox"/> (3):薬剤師は実施していない	

V 治療薬物モニタリング(TDM)

60	*実施状況	<input type="checkbox"/> (1):薬剤師部門で実施	(A):測定・解析を実施 件 (6月合計)
			(B):測定のみ 件 (6月合計)
			(C):解析のみ(測定は薬剤師部門以外) 件 (6月合計)
		<input type="checkbox"/> (2):未実施	
		(3):特定薬剤治療管理料算定件数(470点及び235点) 件 (6月合計)	
		(4):特定薬剤治療管理料請求金額 円 (6月合計)	
61	*対象薬物	<input type="checkbox"/> (1):ジゴキシン <input type="checkbox"/> (2):ジギトキシン <input type="checkbox"/> (3):テオフィリン <input type="checkbox"/> (4):アミノフィリン <input type="checkbox"/> (5):プロカインアミド <input type="checkbox"/> (6):N-アセチルプロカインアミド <input type="checkbox"/> (7):アブリンジン <input type="checkbox"/> (8):ジソピラミド <input type="checkbox"/> (9):リドカイン <input type="checkbox"/> (10):塩酸ビルジカイニド <input type="checkbox"/> (11):プロパフェノン <input type="checkbox"/> (12):メキシレチン <input type="checkbox"/> (13):フレカイニド <input type="checkbox"/> (14):キニジン <input type="checkbox"/> (15):コハク酸シベンゾリン <input type="checkbox"/> (16):アミオダロン <input type="checkbox"/> (17):ビルメノール <input type="checkbox"/> (18):フェノバルビタール <input type="checkbox"/> (19):ニトラゼパム <input type="checkbox"/> (20):プリミドン <input type="checkbox"/> (21):ジアゼパム <input type="checkbox"/> (22):フェニトイン <input type="checkbox"/> (23):遊離フェニトイン <input type="checkbox"/> (24):カルバマゼピン <input type="checkbox"/> (25):遊離カルバマゼピン <input type="checkbox"/> (26):ゾニサミド <input type="checkbox"/> (27):エトスクシミド <input type="checkbox"/> (28):アセタゾラミド <input type="checkbox"/> (29):バルプロ酸ナトリウム <input type="checkbox"/> (30):遊離バルプロ酸ナトリウム <input type="checkbox"/> (31):トリメタジオン <input type="checkbox"/> (32):クロナゼパム <input type="checkbox"/> (33):クロバザム <input type="checkbox"/> (34):スルチアム <input type="checkbox"/> (35):ゲンタマイシン <input type="checkbox"/> (36):アミカシン <input type="checkbox"/> (37):ストレプトマイシン <input type="checkbox"/> (38):トブラマイシン <input type="checkbox"/> (39):アルベカシン <input type="checkbox"/> (40):バンコマイシン <input type="checkbox"/> (41):テイコプラニン <input type="checkbox"/> (42):ポリコナゾール <input type="checkbox"/> (43):シクロスポリン <input type="checkbox"/> (44):タクロリムス水和物 <input type="checkbox"/> (45):サリチル酸 <input type="checkbox"/> (46):メトトレキサート <input type="checkbox"/> (47):ハロペリドール <input type="checkbox"/> (48):プロムペリドール <input type="checkbox"/> (49):炭酸リチウム <input type="checkbox"/> (50):その他 ()	
		(1):処方変更を提案した件数 件 (6月合計)	
		(2):提案により処方変更になった件数 件 (6月合計)	
		(3):提案により処方変更になった割合 (2)/(1)×100(%) %	
		(4):(2)のうち、他の医薬品に変更になった件数 件 (6月合計)	
		(5):(2)のうち、用法用量が変更になった件数 件 (6月合計)	
		(6):(2)のうち、投与中止になった件数 件 (6月合計)	

VI 薬剤管理指導

63	*薬剤管理指導の施設基準に係る届出	<input type="checkbox"/> (1) : 届け出ている
		* <input type="checkbox"/> (2) : 届け出していない
		<input type="checkbox"/> (A) : 施設基準を満たしていない
		<input type="checkbox"/> (B) : 施設基準を満たしているが、人手不足のため届け出していない <input type="checkbox"/> (C) : その他 ()
64	*薬剤管理指導 1 (430点) (医療保険) ※救命救急入院料等を算定している患者に対して薬学的管理指導を行うこと。	(1) : 算定件数 件 (6月合計)
		(2) : 算定患者数 人 (6月合計)
		(3) : 患者一人当たりに対する平均服薬指導時間 平均約 分/人 (6月平均) ※おおよその時間を記載してください。
		(4) : 患者一人当たりに対する平均薬剤管理指導時間 平均約 分/人 (6月平均) ※上記(3)の服薬指導時間も含めて、おおよその時間を記載してください。
		(5) : 患者一人当たりの薬剤管理指導料の平均算定件数 件 (6月平均)
		(6) : 薬剤管理指導を実施した患者のうち請求している割合 約 % すべてを請求していない場合は、その理由
65	*薬剤管理指導 2 (380点) (医療保険) ※特に安全管理が必要な医薬品が投薬または注射されている患者に対して薬学的管理指導を行うこと。(薬剤管理指導1に該当する場合を除く。)	(1) : 算定件数 件 (6月合計)
		(2) : 算定患者数 人 (6月合計)
		(3) : 患者一人当たりに対する平均服薬指導時間 平均約 分/人 (6月平均) ※おおよその時間を記載してください。
		(4) : 患者一人当たりに対する平均薬剤管理指導時間 平均約 分/人 (6月平均) ※上記(3)の服薬指導時間も含めて、おおよその時間を記載してください。
		(5) : 患者一人当たりの薬剤管理指導料の平均算定件数 件 (6月平均)
		(6) : 薬剤管理指導を実施した患者のうち請求している割合 約 % すべてを請求していない場合は、その理由
		(7) : 現在、診療報酬上ハイリスク薬として認められている医薬品以外にハイリスク薬として安全管理を行っているものがありましたら、薬効群・医薬品名等を理由とともに記載してください。
66	*薬剤管理指導 3 (325点) (医療保険) ※薬剤管理指導 1 及び 2 の患者以外の患者に対して薬学的管理指導を行うこと。	(1) : 算定件数 件 (6月合計)
		(2) : 算定患者数 人 (6月合計)
		(3) : 患者一人当たりに対する平均服薬指導時間 平均約 分/人 (6月平均) ※おおよその時間を記載してください。
		(4) : 患者一人当たりに対する平均薬剤管理指導時間 平均約 分/人 (6月平均) ※上記(3)の服薬指導時間も含めて、おおよその時間を記載してください。
		(5) : 患者一人当たりの薬剤管理指導料の平均算定件数 件 (6月平均)
		(6) : 薬剤管理指導を実施した患者のうち請求している割合 約 % すべてを請求していない場合は、その理由
67	*麻薬管理指導加算 (50点)	(1) : 算定件数 件 (6月合計)
		(2) : 算定患者数 人 (6月合計)
68	*退院時薬剤情報指導管理料 (90点) ※入院時に服薬中の医薬品等について確認、入院中に使用した主な薬剤の名称、副作用の概要に関して手帳に記載した上で、退院時に患者又はその家族等に対して、退院後の薬剤の服用等に関する必要な指導を行うこと	(1) : 算定件数 件 (6月合計)
		(2) : 算定患者数 人 (6月合計)
		(3) : 患者一人当たりの患者に対する平均服薬指導時間 平均約 分/人 (6月平均) ※おおよその時間を記載してください。
		(4) : 患者一人当たりの患者に対する平均退院時薬剤情報管理指導時間 平均約 分/人 (6月平均) ※上記(3)の服薬指導時間も含めて、おおよその時間を記載してください。
		(5) : 患者一人当たりの薬剤管理指導料の平均算定件数 件 (6月平均)
69	*退院時薬剤情報管理指導料 (90点) を請求していない場合、その理由	<input type="checkbox"/> (1) : 入院時の服用中の薬剤 (持参薬等) の確認を行っていない。
		<input type="checkbox"/> (2) : 退院時の情報提供・指導を行っていない。
		<input type="checkbox"/> (3) : 入院中に使用した主な薬剤等について、手帳に貼付するためのシールを作成するシステム (機械等) が無い。
		<input type="checkbox"/> (4) : その他 ()
70	薬剤管理指導料 医薬品安全性情報等管理体制加算 (50点)	<input type="checkbox"/> (1) : 算定件数 件 (6月合計) <input type="checkbox"/> (2) : 未実施
71	*薬剤管理指導 (その他)	(1) : 薬剤管理指導料が包括されている患者に対して、薬剤管理指導を実施している件数 件 (6月合計)
		(2) : 患者一人当たりの患者に対する平均服薬指導時間 平均約 分/人 (6月平均) ※おおよその時間を記載してください。
		(3) : 患者一人当たりの患者に対する平均薬剤管理指導時間 平均約 分/人 (6月平均) ※上記(2)の服薬指導時間も含めて、おおよその時間を記載してください。
72	*薬剤管理指導 (介護保険)	(A) : 実施回数 件 (6月合計)
		(B) : 算定件数 件 (6月合計)
		(C) : 算定患者数 人 (6月合計)
73	*在宅患者訪問薬剤管理指導 1 (550点) (医療保険)	(A) : 実施回数 件 (6月合計)
		(B) : 算定件数 件 (6月合計)
		(C) : 算定患者数 人 (6月合計)
		(D) : 麻薬管理指導加算 件 (6月合計)
74	*在宅患者訪問薬剤管理指導 2 (385点) (医療保険)	(A) : 実施回数 件 (6月合計)
		(B) : 算定件数 件 (6月合計)
		(C) : 算定患者数 人 (6月合計)
		(D) : 麻薬管理指導加算 件 (6月合計)
75	*居宅療養管理指導 (薬剤師が行う場合) (介護保険)	(A) : 実施回数 件 (6月合計)
		(B) : 算定件数 件 (6月合計)
		(C) : 算定患者数 人 (6月合計)
		(D) : 麻薬管理指導加算 件 (6月合計)
76	*薬剤管理指導業務による処方提案と副作用回避	(1) : 処方変更を提案した件数 件 (6月合計)
		(2) : 提案により処方変更になった件数 件 (6月合計)
		(3) : 提案により処方変更になった割合 (2)/(1)×100(%) %
		(4) : (2)のうち、副作用・相互作用を未然に防止した件数 件 (6月合計)
		(5) : 薬剤師が副作用モニタリングを行い、副作用を発見した件数 件 (6月合計)
		(6) : (2)のうち、既に発現した副作用・相互作用が軽減・回避した件数 件 (6月合計)

77	*薬剤部全体での薬剤管理指導業務に要した時間と薬剤師人数 ※6月中の任意の1週間を選定し状況をご回答ください。	薬剤管理指導業務に直接従事していない	(1) : 薬剤師数	人	(6月の任意の1週間の該当者数)
		薬剤管理指導業務に、1週間(時間外を含む)に『8時間未満』従事している	(2) : 薬剤師数	人	(6月の任意の1週間の該当者数)
		薬剤管理指導業務に、1週間(時間外を含む)に『8時間～16時間未満』従事している	(3) : 薬剤師数	人	(6月の任意の1週間の該当者数)
		薬剤管理指導業務に、1週間(時間外を含む)に『16時間～24時間未満』従事している	(4) : 薬剤師数	人	(6月の任意の1週間の該当者数)
		薬剤管理指導業務に、1週間(時間外を含む)に『24時間～32時間未満』従事している	(5) : 薬剤師数	人	(6月の任意の1週間の該当者数)
		薬剤管理指導業務に、1週間(時間外を含む)に『32時間～40時間未満』従事している	(6) : 薬剤師数	人	(6月の任意の1週間の該当者数)
		薬剤管理指導業務に、1週間(時間外を含む)に『40時間～48時間未満』従事している	(7) : 薬剤師数	人	(6月の任意の1週間の該当者数)
		薬剤管理指導業務に、1週間(時間外を含む)に『48時間以上』従事している	(8) : 薬剤師数	人	(6月の任意の1週間の該当者数)
77の記載要領					
「薬剤管理指導業務に要した時間」には、薬剤部全体で薬剤管理指導1～3の算定要件に係る業務を行っている時間を指します。					
→含まれるもの 病棟で行った薬学的管理、服薬指導の時間、他の医療従事者に対する当該患者に関する情報提供に加え、病棟以外の場所で行った薬剤管理指導を行うための情報収集、指導記録の作成に要した時間					
→含まれないもの 病棟に滞在していても薬剤管理指導には直接関係しない病棟における調剤、注射薬の調製、他の医療従事者に対する当該患者以外の情報提供、薬剤取り扱い補助業務(与薬など)を行った時間					
(記載例) 薬剤師職員の12名のうち、調剤業務等に専従している薬剤師5名 1週間に20時間ずつ薬剤管理指導業務と調剤業務を行っている薬剤師5名 1週間に50時間薬剤管理指導業務に時間外も含め行っている薬剤師が2名 の場合は、右のように記載してください。	薬剤管理指導業務に直接従事していない	(1) : 薬剤師数	5	人	
	薬剤管理指導業務に、1週間(時間外を含む)に『16時間～24時間未満』従事している	(4) : 薬剤師数	5	人	
	薬剤管理指導業務に、1週間(時間外を含む)に『48時間以上』従事している	(8) : 薬剤師数	2	人	

Ⅶ 病棟業務

78	*薬剤部全体での病棟業務に要した時間と薬剤師人数 ※6月中の任意の1週間を選定し状況をご回答ください。	病棟業務に直接従事していない	(1)：薬剤師数	人	(6月の任意の1週間の該当者数)	
		病棟業務に、1週間のうち(時間外を含む)に『8時間未満』従事している	(2)：薬剤師数	人	(6月の任意の1週間の該当者数)	
		病棟業務に、1週間(時間外を含む)に『8時間～16時間未満』従事している	(3)：薬剤師数	人	(6月の任意の1週間の該当者数)	
		病棟業務に、1週間(時間外を含む)に『16時間～24時間未満』従事している	(4)：薬剤師数	人	(6月の任意の1週間の該当者数)	
		病棟業務に、1週間(時間外を含む)に『24時間～32時間未満』従事している	(5)：薬剤師数	人	(6月の任意の1週間の該当者数)	
		病棟業務に、1週間(時間外を含む)に『32時間～40時間未満』従事している	(6)：薬剤師数	人	(6月の任意の1週間の該当者数)	
		病棟業務に、1週間(時間外を含む)に『40時間～48時間未満』従事している	(7)：薬剤師数	人	(6月の任意の1週間の該当者数)	
		病棟業務に、1週間(時間外を含む)に『48時間以上』従事している	(8)：薬剤師数	人	(6月の任意の1週間の該当者数)	
78の記載要領 「病棟業務に要した時間」には、病棟に滞在していた時間を指します。 →含まれるもの 薬剤管理、病棟における調剤、注射薬の調製、服薬指導の時間、他の医療従事者に対する情報提供、カンファレンスの参加(設問78)、医師の回診同行(設問79)、薬剤取り扱い補助業務(与薬など)の時間 →含まれないもの 病棟以外の場所で行った薬剤管理指導を行うための情報収集、病棟以外の場所で行った指導記録の作成に要した時間						
(記載例) 薬剤師職員の12名のうち、 ・調剤業務等に専従している薬剤師5名 ・1週間に20時間ずつ病棟業務と調剤業務を行っている薬剤師5名 ・1週間に50時間病棟業務に時間外も含め行っている薬剤師が2名 の場合は、右のように記載してください。	病棟業務に直接従事していない	(1)：薬剤師数	5	人		
	病棟業務に、1週間(時間外を含む)に『16時間～24時間未満』従事している	(4)：薬剤師数	5	人		
	病棟業務に、1週間(時間外を含む)に『48時間以上』従事している	(8)：薬剤師数	2	人		
79	*薬剤部全体での各病棟における薬剤師の業務時間 ※6月中の任意の1週間を選定し状況をご回答ください。	病棟数	病棟			
		病棟番号	科目名 記載要領の(1)～(43)から番号を選んでください	病床数	1週間の病棟担当薬剤師の延べ勤務時間数 (6月中の任意の1週間)	当該病棟における(1)：インシデントの総数(薬剤には限定しない) (2)：(1)のうち薬剤に関する項目のインシデント数 (6月中の任意の1週間) ※ 差し支えない範囲で記入ください。
		病棟1			時間/週	(1)：インシデントの総数 件 (2)：(1)のうち薬剤に関するインシデント件数 件
		病棟2			時間/週	(1)：インシデントの総数 件 (2)：(1)のうち薬剤に関するインシデント件数 件
		病棟3			時間/週	(1)：インシデントの総数 件 (2)：(1)のうち薬剤に関するインシデント件数 件
		病棟4			時間/週	(1)：インシデントの総数 件 (2)：(1)のうち薬剤に関するインシデント件数 件
		病棟5			時間/週	(1)：インシデントの総数 件 (2)：(1)のうち薬剤に関するインシデント件数 件
		病棟6			時間/週	(1)：インシデントの総数 件 (2)：(1)のうち薬剤に関するインシデント件数 件
		病棟7			時間/週	(1)：インシデントの総数 件 (2)：(1)のうち薬剤に関するインシデント件数 件
		病棟8			時間/週	(1)：インシデントの総数 件 (2)：(1)のうち薬剤に関するインシデント件数 件
		病棟9			時間/週	(1)：インシデントの総数 件 (2)：(1)のうち薬剤に関するインシデント件数 件
		病棟10			時間/週	(1)：インシデントの総数 件 (2)：(1)のうち薬剤に関するインシデント件数 件
		病棟11			時間/週	(1)：インシデントの総数 件 (2)：(1)のうち薬剤に関するインシデント件数 件
		病棟12			時間/週	(1)：インシデントの総数 件 (2)：(1)のうち薬剤に関するインシデント件数 件
		病棟13			時間/週	(1)：インシデントの総数 件 (2)：(1)のうち薬剤に関するインシデント件数 件
		病棟14			時間/週	(1)：インシデントの総数 件 (2)：(1)のうち薬剤に関するインシデント件数 件
		病棟15			時間/週	(1)：インシデントの総数 件 (2)：(1)のうち薬剤に関するインシデント件数 件
		病棟16			時間/週	(1)：インシデントの総数 件 (2)：(1)のうち薬剤に関するインシデント件数 件
		病棟17			時間/週	(1)：インシデントの総数 件 (2)：(1)のうち薬剤に関するインシデント件数 件
		病棟18			時間/週	(1)：インシデントの総数 件 (2)：(1)のうち薬剤に関するインシデント件数 件
		病棟19			時間/週	(1)：インシデントの総数 件 (2)：(1)のうち薬剤に関するインシデント件数 件
病棟20			時間/週	(1)：インシデントの総数 件 (2)：(1)のうち薬剤に関するインシデント件数 件		
79の記載要領 (記載例) 薬剤師職員の5名が3つの病棟に病棟業務に従事していて、内科病棟に、1週間当たり25時間ずつ2名の薬剤師が勤務している。25時間×2=50時間 アレルギー科とリウマチ科の混合病棟に、1週間当たり45時間1名の薬剤師が勤務している。 循環器外科病棟に、1週間当たり30時間ずつ2名の薬剤師が勤務している。30時間×2=60時間 の場合は、右のように記載してください。						
80	*薬剤師がカンファレンスに参加している診療科(科目)数	病棟数	3病棟			
		病棟番号	科目名	病床数	1週間の病棟担当薬剤師の延べ勤務時間数	当該病棟における(1)：インシデントの総数(薬剤には限定しない) (2)：(1)のうち薬剤に関する項目のインシデント数 (6月中の任意の1週間) ※ 差し支えない範囲で記入ください。
		病棟1	(1)	40	50時間/週	(1)：インシデントの総数 35件 (2)：(1)のうち薬剤に関するインシデント件数 25件
		病棟2	(10)(11)	50	45時間/週	(1)：インシデントの総数 20件 (2)：(1)のうち薬剤に関するインシデント件数 10件
81	*薬剤師が医師の回診に同行している診療科(科目)数	診療科数	科目数	合計	回(6月合計) 合同カンファ 回(6月合計)	
		診療科数	科目数	合計	回(6月合計)	
		82	*病棟での業務内容	(1)：薬剤管理指導業務 <input type="checkbox"/> (A)：患者情報の収集・薬歴管理 <input type="checkbox"/> (B)：副作用状況の把握・服薬指導を通じた薬学的管理 <input type="checkbox"/> (C)：配薬(患者に薬を配る機会を通じた状況把握・服薬指導) <input type="checkbox"/> (D)：他の医療スタッフへの助言や相談への応需 <input type="checkbox"/> (E)：その他()		
				(2)：医師等と協働して行う薬物治療業務 <input type="checkbox"/> (A)：医薬品プロトコル・マネジメント (薬剤の種類、投与量、投与方法、投与期間等の変更や検査のオーダーについて、医師・薬剤師等により事前に作成・合意されたプロトコルに基づき、専門的知見の活用を通じて、医師等と協働して実施している) <input type="checkbox"/> (B)：積極的な処方提案 (薬剤選択、投与量、投与方法、投与期間等について、医師に対し、積極的に処方提案している) <input type="checkbox"/> (C)：薬効・副作用モニタリング (薬物の血中濃度や副作用のモニタリング等に基づき、副作用の発現状況や有効性の確認を行うとともに、医師に対し、必要に応じて薬剤の変更等を提案している) <input type="checkbox"/> (D)：継続的な治療管理 (薬物療法の経過等を確認した上で、医師に対し、前回の処方内容と同一の内容の処方提案している) <input type="checkbox"/> (E)：その他()		
(3)：薬剤取り扱い補助業務 <input type="checkbox"/> (A)：注射剤以外の与薬やその準備(与薬カートへの錠剤のセット等) <input type="checkbox"/> (B)：注射薬の投与準備(非無菌調製) <input type="checkbox"/> (C)：点滴ライン等のルート管理 <input type="checkbox"/> (D)：その他() ※与薬とは、患者の看護を行う者が内服薬等を患者に与えたり、注射剤の投与準備を行うなどの介助・補助を指します。						
(4)：上記以外の項目で行っている業務がありましたらお書きください。						

83	*薬剤師からみた病棟に薬剤師が滞在・配置されるメリット	<input type="checkbox"/> (1) : ラウンドが可能となり、ベットサイドでバイタルサイン等で患者状況が把握できるので、薬による副作用発見や処方提案ができるようになった。 <input type="checkbox"/> (2) : 医師の処方発行段階で関与できるので迅速に処方提案が可能となり薬物療法の質の向上および信頼関係の構築につながった。 <input type="checkbox"/> (3) : 患者の状態（検査値等を含む）・指示の変更について、リアルタイムに把握できるため薬剤管理指導をスムーズに実行できた。 <input type="checkbox"/> (4) : 持参薬・服用薬の確認を速やかに行うことで薬学的管理による患者のリスク軽減・回避が可能となった。 <input type="checkbox"/> (5) : 病棟にて注射剤の混合調製を実施するため処方追加や変更迅速に対応が可能となった。 <input type="checkbox"/> (6) : 病棟配置薬や処方薬剤の一元管理ができるため、薬剤取扱上の事故防止に役立った。 <input type="checkbox"/> (7) : 薬に関する医師や看護師の問い合わせに速やかに回答できるため薬物療法の質の向上および信頼関係の構築につながった。 <input type="checkbox"/> (8) : その他 ()
84	*医師・看護師・患者からみた病棟に薬剤師が滞在・配置されるメリット ※差し支えない範囲で、医師・看護師・患者よりコメントを聴取していただければ幸いです。	(1) : 医師から
		(2) : 看護師から
		(3) : 患者から

VIII 手術室、ICU、NICU等での薬剤師の業務

85	*手術関連業務 ※専従:手術関連の業務に1日平均8割以上従事していること(複数名の薬剤師で、達成する場合も可也とします) 専任:手術室の担当であり、1日平均5割以上8割未満手術関連の業務に従事していること(複数名の薬剤師で、達成する場合も可也とします) を目安とし、自施設の運用状況に応じて、該当する項目にチェックを付けてください。	<input type="checkbox"/> (A) : 薬剤師が専従	(1) : 業務内容	<input type="checkbox"/> (A) : 注射薬の処方せん(指示書を含む)の用法用量、相互作用についての監査 <input type="checkbox"/> (B) : 手術室で使用する薬の処方提案 <input type="checkbox"/> (C) : 麻薬・向精神薬・筋弛緩薬の管理 <input type="checkbox"/> (D) : 麻酔薬(液・ガス)管理 <input type="checkbox"/> (E) : 医療材料管理 <input type="checkbox"/> (F) : 注射ルート管理 <input type="checkbox"/> (G) : 薬剤のミキシングやシリンジ充填 <input type="checkbox"/> (H) : 回診やカンファレンスへの参加を通じた患者情報の共有や情報提供 <input type="checkbox"/> (I) : 投与量や投与速度の算出 <input type="checkbox"/> (J) : 麻酔チャート・術後感染予防薬の処方監査 <input type="checkbox"/> (K) : 使用薬の確認・照合 <input type="checkbox"/> (L) : その他 ()
		<input type="checkbox"/> (B) : 薬剤師が専任	(2) : メリット	<input type="checkbox"/> (A) : 医薬品の適正使用 <input type="checkbox"/> (B) : 事故防止 <input type="checkbox"/> (C) : 請求漏れ防止 <input type="checkbox"/> (D) : 経費節減 <input type="checkbox"/> (E) : 不正使用の防止 <input type="checkbox"/> (F) : その他 ()
		<input type="checkbox"/> (C) : 薬剤師が定期的に訪問	(1) : 業務内容	<input type="checkbox"/> (A) : 注射薬の処方せん(指示書を含む)の用法用量、相互作用についての監査 <input type="checkbox"/> (B) : 手術室で使用する薬の処方提案 <input type="checkbox"/> (C) : 麻薬・向精神薬・筋弛緩薬の管理 <input type="checkbox"/> (D) : 麻酔薬(液・ガス)管理 <input type="checkbox"/> (E) : 医療材料管理 <input type="checkbox"/> (F) : 注射ルート管理 <input type="checkbox"/> (G) : 薬剤のミキシングやシリンジ充填 <input type="checkbox"/> (H) : 回診やカンファレンスへの参加を通じた患者情報の共有や情報提供 <input type="checkbox"/> (I) : 投与量や投与速度の算出 <input type="checkbox"/> (J) : 麻酔チャート・術後感染予防薬の処方監査 <input type="checkbox"/> (K) : 使用薬の確認・照合 <input type="checkbox"/> (L) : その他 ()
			(2) : メリット	<input type="checkbox"/> (A) : 医薬品の適正使用 <input type="checkbox"/> (B) : 事故防止 <input type="checkbox"/> (C) : 請求漏れ防止 <input type="checkbox"/> (D) : 経費節減 <input type="checkbox"/> (E) : 不正使用の防止 <input type="checkbox"/> (F) : その他 ()
		<input type="checkbox"/> (D) : セットによる管理方式 ※手術室あるいは手術の種類毎にセットを組み手術終了後に、補充・交換する方式。		
		<input type="checkbox"/> (E) : 関与していない		
		<input type="checkbox"/> (F) : その他 ()		
86	*ICU・HCU・CCU ※専従:ICU等関連の業務に1日平均8割以上従事していること(複数名の薬剤師で、達成する場合も可也とします) 専任:ICU等の担当であり、1日平均5割以上8割未満ICU等関連の業務に従事していること(複数名の薬剤師で、達成する場合も可也とします) を目安とし、自施設の運用状況に応じて、該当する項目にチェックを付けてください。	<input type="checkbox"/> (A) : 薬剤師が専従	(1) : 業務内容	<input type="checkbox"/> (A) : 注射薬の処方せん(指示書を含む)の用法用量、相互作用についての監査 <input type="checkbox"/> (B) : ICU等で使用する薬の処方提案 <input type="checkbox"/> (C) : 麻薬・向精神薬・筋弛緩薬の管理 <input type="checkbox"/> (D) : 麻酔薬(液・ガス)管理 <input type="checkbox"/> (E) : 医療材料管理 <input type="checkbox"/> (F) : 注射ルート管理 <input type="checkbox"/> (G) : 薬剤のミキシングやシリンジ充填 <input type="checkbox"/> (H) : 回診やカンファレンスへの参加を通じた患者情報の共有や情報提供 <input type="checkbox"/> (I) : 投与量や投与速度の算出 <input type="checkbox"/> (J) : 麻酔チャート・術後感染予防薬の処方監査 <input type="checkbox"/> (K) : 使用薬の確認・照合 <input type="checkbox"/> (L) : その他 ()
		<input type="checkbox"/> (B) : 薬剤師が専任	(2) : メリット	<input type="checkbox"/> (A) : 医薬品の適正使用 <input type="checkbox"/> (B) : 事故防止 <input type="checkbox"/> (C) : 請求漏れ防止 <input type="checkbox"/> (D) : 経費節減 <input type="checkbox"/> (E) : 不正使用の防止 <input type="checkbox"/> (F) : その他 ()
		<input type="checkbox"/> (C) : 薬剤師が定期的に訪問	(1) : 業務内容	<input type="checkbox"/> (A) : 注射薬の処方せん(指示書を含む)の用法用量、相互作用についての監査 <input type="checkbox"/> (B) : ICU等で使用する薬の処方提案 <input type="checkbox"/> (C) : 麻薬・向精神薬・筋弛緩薬の管理 <input type="checkbox"/> (D) : 麻酔薬(液・ガス)管理 <input type="checkbox"/> (E) : 医療材料管理 <input type="checkbox"/> (F) : 注射ルート管理 <input type="checkbox"/> (G) : 薬剤のミキシングやシリンジ充填 <input type="checkbox"/> (H) : 回診やカンファレンスへの参加を通じた患者情報の共有や情報提供 <input type="checkbox"/> (I) : 投与量や投与速度の算出 <input type="checkbox"/> (J) : 麻酔チャート・術後感染予防薬の処方監査 <input type="checkbox"/> (K) : 使用薬の確認・照合 <input type="checkbox"/> (L) : その他 ()
			(2) : メリット	<input type="checkbox"/> (A) : 医薬品の適正使用 <input type="checkbox"/> (B) : 事故防止 <input type="checkbox"/> (C) : 請求漏れ防止 <input type="checkbox"/> (D) : 経費節減 <input type="checkbox"/> (E) : 不正使用の防止 <input type="checkbox"/> (F) : その他 ()
		<input type="checkbox"/> (D) : セットによる管理方式		
		<input type="checkbox"/> (E) : 関与していない		
		<input type="checkbox"/> (F) : その他 ()		
87	*NICU ※専従:NICU関連の業務に1日平均8割以上従事していること(複数名の薬剤師で、達成する場合も可也とします) 専任:NICUの担当であり、1日平均5割以上8割未満NICU関連の業務に従事していること(複数名の薬剤師で、達成する場合も可也とします) を目安とし、自施設の運用状況に応じて、該当する項目にチェックを付けてください。	<input type="checkbox"/> (A) : 薬剤師が専従	(1) : 業務内容	<input type="checkbox"/> (A) : 注射薬の処方せん(指示書を含む)の用法用量、相互作用についての監査 <input type="checkbox"/> (B) : NICUで使用する薬の処方提案 <input type="checkbox"/> (C) : 麻薬・向精神薬・筋弛緩薬の管理 <input type="checkbox"/> (D) : 麻酔薬(液・ガス)管理 <input type="checkbox"/> (E) : 医療材料管理 <input type="checkbox"/> (F) : 注射ルート管理 <input type="checkbox"/> (G) : 薬剤のミキシングやシリンジ充填 <input type="checkbox"/> (H) : 回診やカンファレンスへの参加を通じた患者情報の共有や情報提供 <input type="checkbox"/> (I) : 未熟児等の投与量計算や投与速度の算出 <input type="checkbox"/> (J) : 麻酔チャート・術後感染予防薬の処方監査 <input type="checkbox"/> (K) : 使用薬の確認・照合 <input type="checkbox"/> (L) : その他 ()
		<input type="checkbox"/> (B) : 薬剤師が専任	(2) : メリット	<input type="checkbox"/> (A) : 医薬品の適正使用 <input type="checkbox"/> (B) : 事故防止 <input type="checkbox"/> (C) : 請求漏れ防止 <input type="checkbox"/> (D) : 経費節減 <input type="checkbox"/> (E) : 不正使用の防止 <input type="checkbox"/> (F) : その他 ()
		<input type="checkbox"/> (C) : 薬剤師が定期的に訪問	(1) : 業務内容	<input type="checkbox"/> (A) : 注射薬の処方せん(指示書を含む)の用法用量、相互作用についての監査 <input type="checkbox"/> (B) : NICUで使用する薬の処方提案 <input type="checkbox"/> (C) : 麻薬・向精神薬・筋弛緩薬の管理 <input type="checkbox"/> (D) : 麻酔薬(液・ガス)管理 <input type="checkbox"/> (E) : 医療材料管理 <input type="checkbox"/> (F) : 注射ルート管理 <input type="checkbox"/> (G) : 薬剤のミキシングやシリンジ充填 <input type="checkbox"/> (H) : 回診やカンファレンスへの参加を通じた患者情報の共有や情報提供 <input type="checkbox"/> (I) : 未熟児等の投与量計算や投与速度の算出 <input type="checkbox"/> (J) : 麻酔チャート・術後感染予防薬の処方監査 <input type="checkbox"/> (K) : 使用薬の確認・照合 <input type="checkbox"/> (L) : その他 ()
			(2) : メリット	<input type="checkbox"/> (A) : 医薬品の適正使用 <input type="checkbox"/> (B) : 事故防止 <input type="checkbox"/> (C) : 請求漏れ防止 <input type="checkbox"/> (D) : 経費節減 <input type="checkbox"/> (E) : 不正使用の防止 <input type="checkbox"/> (F) : その他 ()
		<input type="checkbox"/> (D) : セットによる管理方式		
		<input type="checkbox"/> (E) : 関与していない		
		<input type="checkbox"/> (F) : その他 ()		

IX 持参薬管理・地域連携・患者支援

88	*持参薬への関与 (2)～(7)については、薬剤師が関与している場合に回答してください。	(1) : 持参薬のチェック	<input type="checkbox"/> (A) : 薬剤師が行っている <input type="checkbox"/> (B) : 薬剤師が主体となり看護師等と共同して行っている <input type="checkbox"/> (C) : 看護師等と共同して薬剤師が一部行っている <input type="checkbox"/> (D) : 薬剤師以外が行っている
		(2) : (A) : 持参薬のチェックを行った件数 件 (6月合計) (B) : 入院患者のうち持参薬チェックを行った割合 % (6月)	
		(3) : (2)のうち、持参薬を使用しなかった件数 件 (6月合計)	
		<input type="checkbox"/> (4) : 持参薬情報が、処方せん(指示簿を含む)に掲載されていることの確認を行っている	
		<input type="checkbox"/> (5) : 持参薬確認に基づく服薬計画を提案している	
		<input type="checkbox"/> (6) : 持参薬確認に基づく薬学的管理を行っている	
		<input type="checkbox"/> (7) : 病院として持参薬のチェックを行っていない	
89	*介護支援連携指導料 (300点)	(1) : (A) : 算定件数 件 (6月合計) <input type="checkbox"/> (B) : 未実施	
		(2) : (1)のうち、薬剤師が関与した件数 件 (6月合計)	
90	*地域連携退院時共同指導料 2 (600点)	(1) : (A) : 算定件数 件 (6月合計) <input type="checkbox"/> (B) : 未実施	
		(2) : (1)のうち、薬剤師が関与した件数 件 (6月合計)	
91	*地域連携	<input type="checkbox"/> (1) : 保険薬局へ患者情報を提供している	
		<input type="checkbox"/> (2) : 保険薬局に新規採用薬などの薬局調剤に必要な情報を提供している	
		<input type="checkbox"/> (3) : 保険薬局からの後発医薬品の処方変更情報を医師に提供している	
		<input type="checkbox"/> (4) : その他 ()	
92	*理解力や身体機能低下のある患者への服薬支援 ※説明資料の工夫、錠剤の粉碎、脱カプセル、簡易懸濁法などの工夫のこと。	<input type="checkbox"/> (1) : 認知症等疾患により理解力の低下した患者に応じた服薬指導、説明資料の工夫等、服薬支援を行っている	
		<input type="checkbox"/> (2) : 身体機能、嚥下機能の低下した患者の服薬能力に応じた剤形の選択、嚥下補助剤の使用等により、障害の度合いに応じた服薬支援を行っている	
		<input type="checkbox"/> (3) : 申し送りやカンファレンスに参加し、理解力、身体機能、嚥下機能の低下した患者の服薬能力や治療効果等を常にチームで共通認識している	
93	*内服薬(錠剤やカプセル剤など)の服用困難患者への関与	(1) : 粉碎法による調製件数 件 (6月合計) ※粉碎法:錠剤などを粉砕や脱カプセルしてチューブ等から投与すること。	
		(2) : 簡易懸濁法による調製件数 件 (6月合計) ※簡易懸濁法:錠剤やカプセルを粉砕・開封せず、そのまま温湯に入れ崩壊懸濁させた後チューブ等から投与すること。	

X チーム医療（病院横断的なチーム医療への関わり）

94	*感染制御	(1)：(A)：感染防止対策加算（100点）算定件数 件（6月合計） □(B)：未実施
		□(2)：院内感染対策委員会に薬剤師が参加している
		感染制御チームがある □(1)はい □(2)いいえ
		(3)：感染制御チームに専従で参加している薬剤師がいる 人
		(4)：感染制御チームに専任で参加している薬剤師がいる 人
		(5)：感染制御チームに専従・専任ではないが関与している薬剤師がいる 人 □(6)：感染制御チームはあるが薬剤師は関与していない
95	*褥瘡対策	褥瘡対策チームがある □(1)はい □(2)いいえ
		□(1)：入院基本料の褥瘡対策の基準を満たしている
		(2)：褥瘡患者管理加算（20点）算定件数 件（6月合計） □(B)：未実施
		(3)：褥瘡対策チームに専従で参加している薬剤師がいる 人
		(4)：褥瘡対策チームに専任で参加している薬剤師がいる 人
		(5)：褥瘡対策チームに専従・専任ではないが関与している薬剤師がいる 人 □(6)：褥瘡対策チームはあるが薬剤師は関与していない
96	*NST (栄養サポートチーム)	栄養サポートチームがある □(1)はい □(2)いいえ
		(1)：(A)：栄養管理実施加算（12点）算定件数 件（6月合計） (B)：未実施
		□(2)：日本静脈経腸栄養学会、病態栄養学会認定NST稼働施設である
		(3)：栄養サポートチーム加算（200点）算定件数 件（6月合計） (B)：未実施
		(4)：栄養サポートチームの人数及び薬剤師の人数 チーム人数 人中薬剤師 人
		(5)：栄養サポートチームに専従で参加している薬剤師がいる 人
		(6)：栄養サポートチームに専任で参加している薬剤師がいる 人
		(7)：栄養サポートチームに専従・専任ではないが関与している薬剤師がいる 人 □(8)：栄養サポートチームはあるが薬剤師は関与していない
97	*緩和ケア	緩和ケアチームがある □(1)はい □(2)いいえ
		(1)：(A)：緩和ケア診療加算（300点）算定件数 件（6月合計） □(B)：未実施
		(2)：緩和ケアチームの人数及び薬剤師の人数 チーム人数 人中薬剤師 人
		(3)：緩和ケアチームに専従で参加している薬剤師がいる 人
		(4)：緩和ケアチームに専任で参加している薬剤師がいる 人
		(5)：緩和ケアチームに専従・専任ではないが関与している薬剤師がいる 人 □(6)：緩和ケアチームはあるが薬剤師は関与していない
		□(7)：緩和ケア病棟・病床がない
98	*周術期管理	周術期管理チームがある □(1)はい □(2)いいえ
		(1)：周術期管理チームに専従で参加している薬剤師がいる 人
		(2)：周術期管理チームに専任で参加している薬剤師がいる 人
		(3)：周術期管理チームに専従・専任ではないが関与している薬剤師がいる 人 □(4)：周術期管理チームはあるが薬剤師は関与していない
		□(5)：手術室・ICUがない
99	*呼吸器ケア	呼吸器ケアチームがある □(1)はい □(2)いいえ
		(1)：呼吸器ケアチームに専従で参加している薬剤師がいる 人
		(2)：呼吸器ケアチームに専任で参加している薬剤師がいる 人
		(3)：呼吸器ケアチームに専従・専任ではないが関与している薬剤師がいる 人 □(4)：呼吸器ケアチームはあるが薬剤師は関与していない
100	*口腔ケア	口腔ケアチームがある □(1)はい □(2)いいえ
		(1)：口腔ケアチームに専従で参加している薬剤師がいる 人
		(2)：口腔ケアチームに専任で参加している薬剤師がいる 人
		(3)：口腔ケアチームに専従・専任ではないが関与している薬剤師がいる 人 □(4)：口腔ケアチームはあるが薬剤師は関与していない
101	*摂食嚥下	摂食嚥下ケアチームがある □(1)はい □(2)いいえ
		(1)：摂食嚥下チームに専従で参加している薬剤師がいる 人
		(2)：摂食嚥下チームに専任で参加している薬剤師がいる 人
		(3)：摂食嚥下チームに専従・専任ではないが関与している薬剤師がいる 人 □(4)：摂食嚥下チームはあるが薬剤師は関与していない
102	*糖尿病療養指導	糖尿病チームがある □(1)はい □(2)いいえ
		(1)：糖尿病療養指導士の資格を取得している薬剤師がいる 人
		□(2)：薬剤師が糖尿病療養指導士として外来患者の療養指導を行っている
		□(3)：薬剤師が糖尿病療養指導士として教育入院に携わっている □(4)：糖尿病疾患の治療施設ではない
103	*各種の集団指導への関与	□(1)：糖尿病教室に関与している。 件/年（平成21年度）
		□(2)：腎臓病教室に関与している。 件/年（平成21年度）
		□(3)：その他の集団指導に関与している。（集団指導の内容： ） 件/年（平成21年度）
		□(4)：関与していない。
104	*禁煙指導 ※禁煙に関する総合的指導及び治療管理を行うこと。	(1)：(A)：ニコチン依存症管理料算定件数 件（6月合計） □(B)：未実施
		(2)：□(A)：禁煙指導を薬剤師が実施している □(B)：禁煙指導を薬剤師が実施していない
105	*チーム医療その他	(1)：上記設問94～104のチーム医療以外に取り組みされているチーム（診療科・部門の横断的な多職種協働による診療体制）があれば記載して下さい。 チーム
		(2)：上記(1)のチームの中での薬剤師の役割、業務内容
		(3)：上記(1)のチームの中で薬剤師は □(A)：専従 □(B)：専任 □(C)：専従、専任ではないが関与している。
94～105の記載要領		
※専従：上記業務に1日平均8割以上従事していること 専任：上記業務の担当であり、1日平均5割以上8割未満上記業務に従事していること（複数名の薬剤師で、達成する場合も可成とします）		
を目安とし、自施設の運用状況に応じて、該当する項目にチェックを付けてください。		

X I 医薬品等管理・医薬品情報管理・治験

106	*医薬品情報管理室	(1)：在籍者数 (A)：専従 名 (B)：専任 名 (C)：兼任 名 (D)：常時在室している平均人数 名 ※専従：医薬品情報管理室での業務に1日平均8割以上従事していること 専任：医薬品情報管理室の担当であり、1日平均5割以上8割未満従事していることを目安とし、自施設の運用状況に応じて、該当する項目に人数を記入してください。
107	*薬事委員会等	(1)：薬事委員会 (A)：開催頻度 回/年 (B)：1回の会議で審議される平均品目数 品目/回
		* (2)：薬剤師の薬事委員会への関与
		<input type="checkbox"/> (A)：事務局として陪席している
		<input type="checkbox"/> (B)：委員として出席している
		<input type="checkbox"/> (C)：採用・削除品目の選定に深く関与している
		<input type="checkbox"/> (D)：フォーミュラリー（採用医薬品に関する情報集）の作成を行っている
		<input type="checkbox"/> (E)：その他（ ）
108	*医薬品の採用	<input type="checkbox"/> (1)：新薬の採用に際して、薬剤師が評価・作成した資料に基づき院内採用薬の審査をしている
		<input type="checkbox"/> (2)：後発医薬品の採用に際して、薬剤師が評価・作成した資料に基づき院内採用薬の審査をしている
		(3)：上記審査において、薬物療法の安全のために、使用制限等を設けた品目数
		(4)：薬物療法の安全のための使用制限・安全措置の具体例について
		(5)：上記、使用制限・安全措置の具体例について、薬剤師が担う役割が定められているものがありますか。 (例) 調剤時に骨髄検査が実施されているか、投薬中止規程に抵触しないか確認する、など具体例を記入してください
		(A)：使用制限を設けた医薬品 品目/年(平成21年度) (B)：新規に採用をした医薬品 品目/年(平成21年度)
		<input type="checkbox"/> (A)：使用診療科別制限 <input type="checkbox"/> (B)：使用医別制限 <input type="checkbox"/> (C)：処方前の骨髄検査の義務付け <input type="checkbox"/> (D)：処方前の腎機能検査の義務付け (E)：その他（ ）
109	*医薬品安全管理責任者	<input type="checkbox"/> (1)：薬剤師 (<input type="checkbox"/> (A)：専任 <input type="checkbox"/> (B)：専従 <input type="checkbox"/> (C)：専従、専任以外) <input type="checkbox"/> (2)：医師 <input type="checkbox"/> (3)：看護師 <input type="checkbox"/> (4)：その他 () ※医薬品安全管理責任者：病院等管理者の指示のもと、医薬品の安全使用のための業務を行う責任者のこと。 ※専従：医薬品安全管理責任者の業務に1日平均8割以上従事していること 専任：医薬品安全管理責任者の業務に1日平均5割以上8割未満従事していることを目安とし、自施設の運用状況に応じて、該当する項目に人数を記入してください。
110	*後発医薬品の採用状況	後発医薬品使用体制加算 (30点) <input type="checkbox"/> (1)：実施 算定件数 件 (6月合計) <input type="checkbox"/> (2)：未実施
		(1)：採用医薬品総数 (購入品目数) 品目 内用 (品目) 外用 (品目) 注射 (品目)
		(2)：後発医薬品採用品目数 品目 内用 (品目) 外用 (品目) 注射 (品目)
		(3)：採用割合(品目ベース) 全体 (%) 内用 (%) 外用 (%) 注射 (%) (後発医薬品採用数/採用医薬品総数)
		(4)：採用割合(金額ベース) 全体 (%) 内用 (%) 外用 (%) 注射 (%) (後発医薬品採用数/採用医薬品総数)
110の記載要領		
(3) (4) 内服薬・外用薬・注射剤それぞれにおいて 採用割合(平成22年度6月時点) = $\frac{\text{採用後発医薬品の品目数} \times 100}{\text{採用医薬品(先発・後発医薬品)の品目数}}$		
111	*後発医薬品の採用にあたって	<input type="checkbox"/> (1)：医薬品の採用・削除基準を定めている
		<input type="checkbox"/> (2)：医師等に対して常に情報提供している
		<input type="checkbox"/> (3)：患者に対して啓発を行っている
		<input type="checkbox"/> (4)：採用基準を定めている
		<input type="checkbox"/> (5)：数値(品目数または金額)の目標や目安を設定している
		<input type="checkbox"/> (6)：その他 ()
112	*医薬品情報の収集・解析・評価・提供	<input type="checkbox"/> (1)：製造販売後安全情報(厚生労働省・製薬企業等)、文献情報等に基づき院内の情報伝達の徹底を検討する院内組織(薬事委員会、医薬品安全委員会等)がある
		* (2)：薬剤師は(1)の組織で、 <input type="checkbox"/> (A)：委員長 <input type="checkbox"/> (B)：副委員長 <input type="checkbox"/> (C)：委員長と副委員長 <input type="checkbox"/> (D)：委員 <input type="checkbox"/> (E)：事務局 <input type="checkbox"/> (F)：その他 () を担っている
		(3)：院内で発生した医薬品副作用情報の報告体制 <input type="checkbox"/> (A)：薬剤師(医薬品情報管理室)に報告する体制がある。 <input type="checkbox"/> (B)：医療安全対策室に報告する体制がある。 <input type="checkbox"/> (C)：その他 ()
		* (4)：院内の情報伝達について
		<input type="checkbox"/> (A)：対象薬剤が処方された患者を特定して処方医に的を絞って情報提供することの徹底を工夫している <input type="checkbox"/> (B)：(A)に加えて薬剤師が副作用の発現の有無を医師と協働して確認している <input type="checkbox"/> (C)：その他 ()
113	*特定生物由来製品記録 ※特定生物由来製品：血液凝固因子、人血清アルブミン、人免疫グロブリン、人胎盤抽出物など。 (輸血用血液製剤を除く)	<input type="checkbox"/> (1)：輸血部で記録を作成し、保管している <input type="checkbox"/> (2)：薬剤部門で記録を作成し、保管している <input type="checkbox"/> (3)：その他 ()
		(4)：アルブミン使用量チェック ※アルブミンの過剰使用をチェックをしていること。 <input type="checkbox"/> (A)：薬剤部門でチェックしている <input type="checkbox"/> (B)：輸血部でチェックしている <input type="checkbox"/> (C)：チェックしていない
114	*輸血用血液製剤	(1)：輸血部にて一括管理している
		<input type="checkbox"/> (A)：輸血部に薬剤師を常時配置している <input type="checkbox"/> (B)：輸血部に薬剤師を適宜配置している <input type="checkbox"/> (C)：輸血部に薬剤師を配置していない
		<input type="checkbox"/> (2)：薬剤部門にて管理している
		<input type="checkbox"/> (3)：輸血療法に関する委員会(輸血療法委員会等)に薬剤師が参加している
		<input type="checkbox"/> (4)：取り扱いなし
115	*放射性医薬品の取扱い・管理・調製 薬価基準収載の薬効分類番号430に該当する放射性医薬品のこと。MRI、PETへの関与ではない。	<input type="checkbox"/> (1)：放射性医薬品を病院内で扱っている
		<input type="checkbox"/> (2)：帳簿は薬剤部門で管理、製品は放射線科で管理している
		<input type="checkbox"/> (3)：全て放射線科で管理している
		<input type="checkbox"/> (A)：薬剤師が調製している <input type="checkbox"/> (B)：放射線技師が調製している <input type="checkbox"/> (C)：医師が調製している <input type="checkbox"/> (D)：その他 ()
116	*PET用放射性医薬品の調製	<input type="checkbox"/> (1)：PETを病院内で扱っている
		<input type="checkbox"/> (2)：ミルキングによる放射性医薬品の調製を院内で行っている
		<input type="checkbox"/> (A)：薬剤師が調製している <input type="checkbox"/> (B)：放射線技師が調製している <input type="checkbox"/> (C)：医師が調製している <input type="checkbox"/> (D)：その他 ()
117	*医療材料(カテーテル等)の管理	<input type="checkbox"/> (1)：全て薬剤部門で管理している <input type="checkbox"/> (2)：一部を薬剤部門で管理している <input type="checkbox"/> (3)：中央材料室で管理している <input type="checkbox"/> (4)：事務部門(会計課等)で管理している <input type="checkbox"/> (5)：その他
118	医療材料安全性情報の伝達	<input type="checkbox"/> (1)：薬剤部門より伝達している <input type="checkbox"/> (2)：一部薬剤部門より伝達している <input type="checkbox"/> (3)：中央材料室より伝達している <input type="checkbox"/> (4)：事務部門より伝達している <input type="checkbox"/> (5)：その他
119	*医療機器安全管理責任者	<input type="checkbox"/> (1)：薬剤師 (<input type="checkbox"/> (A)：専従 <input type="checkbox"/> (B)：専任 <input type="checkbox"/> (C)：専従、専任以外) <input type="checkbox"/> (2)：医師 <input type="checkbox"/> (3)：看護師 <input type="checkbox"/> (4)：その他 () ※専従：医療機器安全管理責任者の業務に1日平均8割以上従事していること 専任：医療機器安全管理責任者の業務に1日平均5割以上8割未満従事していることを目安とし、自施設の運用状況に応じて、該当する項目にチェックを付けてください。
120	*治験	(1)：治験管理センター等での薬剤師の配置 (A)：専任 名 (B)：兼任 名 <input type="checkbox"/> (C)：なし
		(2)：治験事務局担当薬剤師数 (A)：専任 名 (B)：兼任 名 <input type="checkbox"/> (C)：なし
		(3)：CRC(薬剤師)の配置 (A)：専任 名 (B)：兼任 名 <input type="checkbox"/> (C)：なし
		(4)：治験事務局長 <input type="checkbox"/> (A)：薬剤師 <input type="checkbox"/> (B)：医師 <input type="checkbox"/> (C)：その他 ()
		(5)：治験薬管理者 <input type="checkbox"/> (A)：薬剤師(科)長 <input type="checkbox"/> (B)：その他の薬剤師 <input type="checkbox"/> (C)：医師 <input type="checkbox"/> (D)：その他 ()
		(6)：治験審査委員会の薬剤師委員数 全 名中 名
		(7)：治験以外の臨床研究への薬剤師の関与 <input type="checkbox"/> (A)：あり <input type="checkbox"/> (B)：なし
		(8)：製造販売後調査への薬剤師の関与 <input type="checkbox"/> (A)：あり <input type="checkbox"/> (B)：なし

X II 教育・研修

121	*研修生等の受入状況	(1)：大学院生	名／22年度（見込みを含む）
		(2)：研修生	名／22年度（見込みを含む） ※貴施設の研修制度により採用している研修生等のこと。
		(3)：レジデント	名／22年度（見込みを含む） ※貴施設のレジデント制度により採用しているレジデント等のこと。
		(4)：他の医療機関等からの研修生	名／22年度（見込みを含む） ※薬剤師免許取得後の特定領域における研修制度（例：がん専門薬剤師研修など）の研修生。
		(5)：長期実務実習受入学生数	名／22年度第1期
		<input type="checkbox"/> (6)：研修生用の研修カリキュラムがある	
122	*新規採用者に対する教育	<input type="checkbox"/> (1)：教育・研修カリキュラムがあり、それに基づいて教育・研修している	
		<input type="checkbox"/> (2)：各部署をローテーションするなど、その都度教育研修している	
		<input type="checkbox"/> (3)：採用時にオリエンテーションを実施している	
		<input type="checkbox"/> (4)：特に何もしていない	
		<input type="checkbox"/> (5)：その他（ ）	
123	*専門薬剤師等 (病院の薬剤部門以外の薬剤師も含む)	(1)：日本病院薬剤師会認定がん専門薬剤師	人
		(2)：日本病院薬剤師会認定がん薬物療法認定薬剤師	人
		(3)：日本病院薬剤師会認定感染制御専門薬剤師	人
		(4)：日本病院薬剤師会認定感染制御認定薬剤師	人
		(5)：日本病院薬剤師会認定精神科専門薬剤師	人
		(6)：日本病院薬剤師会認定精神科薬物療法認定薬剤師	人
		(7)：日本病院薬剤師会認定妊婦・授乳婦専門薬剤師	人
		(8)：日本病院薬剤師会認定妊婦・授乳婦薬物療法認定薬剤師	人
		(9)：日本病院薬剤師会認定HIV感染症専門薬剤師	人
		(10)：日本病院薬剤師会認定HIV感染症薬物療法認定薬剤師	人
		(11)：日本病院薬剤師会生涯研修履修認定薬剤師	人
		(12)：日本医療薬学会指導薬剤師	人
		(13)：日本医療薬学会認定薬剤師	人
		(14)：日本医療薬学会認定がん指導薬剤師	人
		(15)：日本医療薬学会認定がん専門薬剤師	人
		(16)：日本臨床薬理学会指導薬剤師	人
		(17)：日本臨床薬理学会認定薬剤師	人
		(18)：日本臨床薬理学会特別指導薬剤師	人
		(19)：日本臨床薬理学会認定CRC（薬剤師）	人
		(20)：日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師	人
		(21)：日本薬剤師研修センター漢方・生薬認定薬剤師	人
		(22)：日本静脈経腸栄養学会栄養サポートチーム専門療法士（薬剤師）	人
		(23)：日本緩和医療薬学会認定緩和薬物療法認定薬剤師	人
		(24)：日本化学療法学会認定抗菌化学療法認定薬剤師	人
		(25)：ICD制度協議会ICD（インфекションコントロールドクター）（薬剤師）	人
		(26)：日本褥瘡学会認定師（薬剤師）	人
		(27)：日本医療情報学会医療情報技師（薬剤師）	人
		(28)：日本糖尿病療養指導士認定機構糖尿病療養指導士（薬剤師）	人
		(29)：日本サプリメントアドバイザー認定機構サプリメントアドバイザー（薬剤師）	人
		(30)：博士の学位	人
		(31)：その他	人

X III その他

124	*特定の疾病等に対する薬物療法のプロトコル ※抗悪性腫瘍剤のレジメンのようなものを、他の疾病でも用意していること	<input type="checkbox"/> (1)：特定の疾病に対する薬物療法のプロトコルを整備している	<input type="checkbox"/> (A)：薬物療法のプロトコル作成に薬剤師が関与している		
			<input type="checkbox"/> (B)：薬物療法のプロトコル作成に薬剤師が関与していない		
			(1)：上記、プロトコルに従って処方提案した件数 件(6月合計)		
			(2)：検査の実施を提案した件数 件(6月合計)		
		<input type="checkbox"/> (2)：特定の疾病に対する薬物療法に関するプロトコルがない			
125	*薬剤師の専門性等にかかる手当（報酬）	<input type="checkbox"/> (1)：設問123(1)～(31) 専門薬剤師等の有資格者に、手当(または調整額支給)が支給されている	(A)：設問123の(1)～(31)のうち手当支給の対象となっているもの：		
			(B)：上記 (A)：の手当の金額または割合・調製係数など：		
			(A)：手当等の支給の対象となっている業務：		
		<input type="checkbox"/> (2)：上記(1)以外に、危険手当(または調整額支給)等が支給されている	(B)：上記 (A)：の手当の金額または割合・調製係数など：		
126	*病院の勤務医の負担軽減及び処遇の改善に係わる計画 ※平成22年度診療報酬改定で、病院勤務医の負担の軽減に資する体制を要件とする診療報酬項目として総合入院体制加算等が加わりました。	<input type="checkbox"/> (1)：病院の勤務医の負担軽減及び処遇の改善に係わる計画に、薬剤部及び薬剤師が含まれている	(2)：上記(1)：の薬剤部、薬剤師に関する具体例を記載してください		
				<input type="checkbox"/> (3)：総合入院体制加算（旧 入院時医学管理加算）を算定している	

病棟等での薬物治療・医薬品使用への積極的な関わり(薬剤師の新しい業務) ※各施設内で、十分にコミュニケーションがとれていることが前提となります。

		(1)薬剤師が専従又は専任している病棟数	(2)薬剤師が専従又は専任していない病棟数
		(1) 病棟	(2) 病棟
		(1)薬剤師が専従又は専任している病棟のうち実施している病棟数	(2)薬剤師が専従又は専任していない病棟のうち実施している病棟数
1	重篤な副作用回避、適切な処方設計をするための情報収集	(1) 病棟	(2) 病棟
2	処方せんの作成、処方設計	(1)：慢性期に移行し、症状が安定している外来患者について、検査データ、副作用症状の有無等薬物療法中の患者情報を踏まえ、チーム医療の中で薬剤師が過去の処方歴を基に処方している	(2) 病棟
		(2)：入院患者の検査データ、バイタルサイン、自覚症状など薬物療法中の患者情報を踏まえ、チーム医療の中で薬剤師が苦痛等の症状改善のための臨時処方を行っている	(2) 病棟
		(3)：チーム医療の中で薬剤師が、医師が指定した慢性期の患者の、定期処方薬が切れた時などについてD _o 処方を行っている	(2) 病棟
		(4)：チーム医療の中で薬剤師が、入院患者の処方スケジュールを確認し、定時処方切れなどの投与日数の調整のための臨時処方を行っている	(2) 病棟
		(5)：薬剤師が、処方薬の剤形（散薬・錠剤・一包化等）を変更している	(2) 病棟
		(6)：医師からの処方に関する問い合わせに対して、薬剤師が適切な処方提案をしている	(2) 病棟
		(7)：保険薬局で後発医薬品に変更した処方薬を診療録に反映させるため、薬剤師が診療録へ入力を行っている	(2) 病棟
3	注射薬	(1)：薬剤師が病棟にて、処方せんにより混合調製した点滴薬剤等のセッティングを行っている	(2) 病棟
		(2)：薬剤師が注射剤の投与直後から患者の副作用症状、バイタルサイン等を経過観察している	(2) 病棟
		(3)：薬剤師が特定薬剤治療管理料で決められている薬剤（抗菌薬・ジゴキシン・抗てんかん剤 等）の血中濃度の測定をオーダーしている	(2) 病棟
		(4)：薬剤師が薬物療法中の状態を定期的にモニタリングし、処方変更、投与量の変更、投薬・注射の中止を提案している	(2) 病棟
		(5)：薬剤師がICU、HCU、救急外来等において注射薬配合変化を防いだり投与速度の管理を効率的に行うため注射ルート管理を行っている	(2) 病棟
1,2,3の記載要領			
※専従:病棟での業務に1日（日勤帯）平均8割以上従事していること（複数名の薬剤師で、達成する場合も可能とします） 専任:病棟の担当であり、1日（日勤帯）平均5割以上8割未満病棟での業務に従事していること（複数名の薬剤師で、達成する場合も可能とします）			
を目安とし、自施設の運用状況に応じて、該当する病棟数を記入してください。			

4	配薬	(1)：患者に処方された内服薬について、必要な患者に対して薬剤師が施用ごとに配薬を行い飲み忘れ、飲み間違いを防止しコンプライアンスを高めている	<input type="checkbox"/> (1)はい	<input type="checkbox"/> (2)いいえ
5	検査オーダー	(1)：添付文書に検査することが記載されている検査について、薬剤師が検査オーダーしている	<input type="checkbox"/> (1)はい	<input type="checkbox"/> (2)いいえ
6	TDM	(1)：薬剤師が必要性を判断しTDMのオーダーしている	<input type="checkbox"/> (1)はい	<input type="checkbox"/> (2)いいえ
7	がん化学療法	(1)：薬剤師が、治療法決定後のインフォームドコンセントに同席しがん化学療法に使用する薬の作用、副作用、治療費の自己負担額等について患者に説明している	外 来 <input type="checkbox"/> (1)はい <input type="checkbox"/> (2)いいえ	入 院 <input type="checkbox"/> (1)はい <input type="checkbox"/> (2)いいえ
		(2)：がん患者に対するがん化学療法のレジメンが決定した後、薬剤師が制吐剤・ステロイドなどの副作用抑制剤の選択や投与スケジュールを医師に提案している	外 来 <input type="checkbox"/> (1)はい <input type="checkbox"/> (2)いいえ	入 院 <input type="checkbox"/> (1)はい <input type="checkbox"/> (2)いいえ
		(3)：薬剤師ががん化学療法のエビデンス等を収集し、レジメンの作成を検討する委員会において適切なレジメン作成の提案をしている	外 来 <input type="checkbox"/> (1)はい <input type="checkbox"/> (2)いいえ	入 院 <input type="checkbox"/> (1)はい <input type="checkbox"/> (2)いいえ
8	褥瘡対策	(1)：薬剤師が褥瘡の創を観察し、病態を把握するとともに創面の水分量を測定し、創の病態に適した基剤を考慮した外用薬を選択（処方）している	<input type="checkbox"/> (1)はい	<input type="checkbox"/> (2)いいえ
9	抗菌化学療法	(1)：薬剤師が個々の患者に対して、抗菌薬の選択・投与量コンサルト等の処方設計を行っている	<input type="checkbox"/> (1)はい	<input type="checkbox"/> (2)いいえ
10	持参薬	(1)：薬剤師がすべての患者の持参薬をチェックし、医師の診断結果および検査値等をふまえて患者の病態に適した入院中の服薬計画書の作成を行っている	<input type="checkbox"/> (1)はい	<input type="checkbox"/> (2)いいえ
11	その他	(1)：従来は、医師が行っていた業務について、薬剤師が薬学的知識に基づいて直接行っている業務があれば具体的に記入してください。		

精神科病院および精神科領域調査

1	*非定型抗精神病薬加算 1 (15点)	(1): 算定患者数	人 (6月合計)		
		(2): 全統合失調症患者における割合 ※算定患者数(上記設問(1)の値) / 特定入院料算定病棟に入院中の統合失調症患者の合計数×100	%		
		(3): (1)のうち、薬剤部が関与した患者数	人 (6月合計)		
		(4): 算定件数	件 (6月合計)		
2	*非定型抗精神病薬加算 2 (10点)	(1): 算定患者数	人 (6月合計)		
		(2): 全統合失調症患者における割合 ※ 算定患者数(上記設問(1)の値) / 特定入院料算定病棟に入院中の統合失調症患者の合計数×100	%		
		(3): (1)のうち、薬剤部が関与した患者数	人 (6月合計)		
		(4): 算定件数	件 (6月合計)		
3	*特定入院料算定病棟における薬剤管理指導業務実施状況 ※特定入院料算定病棟で、実際に薬剤管理指導業務を実施している患者数と実施件数(6月合計)を記入してください。	(1): 精神科救急入院料算定病棟	床 (A): 薬剤管理指導実施患者数 人 (6月合計) (B): 薬剤管理指導実施件数 件 (6月合計)		
		(2): 精神科急性期治療病棟入院料算定病棟	床 (A): 薬剤管理指導実施患者数 人 (6月合計) (B): 薬剤管理指導実施件数 件 (6月合計)		
		(3): 精神科救急・合併症入院料算定病棟	床 (A): 薬剤管理指導実施患者数 人 (6月合計) (B): 薬剤管理指導実施件数 件 (6月合計)		
		(4): 精神療養病棟入院料算定病棟	床 (A): 薬剤管理指導実施患者数 人 (6月合計) (B): 薬剤管理指導実施件数 件 (6月合計)		
		(5): 認知症病棟入院料算定病棟	床 (A): 薬剤管理指導実施患者数 人 (6月合計) (B): 薬剤管理指導実施件数 件 (6月合計)		
		4	*業務別実施状況	デイケアへの薬剤師の関与	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無 有の場合 具体的な内容 () メリット <input type="checkbox"/> (A): 処方最適化に貢献できる <input type="checkbox"/> (B): アドヒアランスの向上に貢献できる <input type="checkbox"/> (C): 副作用の早期発見に貢献できる <input type="checkbox"/> (D): その他 ()
				家族会への薬剤師の関与	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無 有の場合 具体的な内容 () メリット <input type="checkbox"/> (A): 処方最適化に貢献できる <input type="checkbox"/> (B): アドヒアランスの向上に貢献できる <input type="checkbox"/> (C): 副作用の早期発見に貢献できる <input type="checkbox"/> (D): その他 ()
				精神科身体合併症管理への薬剤師の関与	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無 有の場合 具体的な内容 () メリット <input type="checkbox"/> (A): 処方最適化に貢献できる <input type="checkbox"/> (B): アドヒアランスの向上に貢献できる <input type="checkbox"/> (C): 副作用の早期発見に貢献できる <input type="checkbox"/> (D): その他 ()
				訪問薬剤管理指導への薬剤師の関与	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無 有の場合 具体的な内容 () メリット <input type="checkbox"/> (A): 処方最適化に貢献できる <input type="checkbox"/> (B): アドヒアランスの向上に貢献できる <input type="checkbox"/> (C): 副作用の早期発見に貢献できる <input type="checkbox"/> (D): その他 ()
				クロザピン投与患者への薬剤師の関与	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無 有の場合 <input type="checkbox"/> (1): クロザリル管理薬剤師のみ <input type="checkbox"/> (2): CPMS コーディネーター業務担当者兼任 具体的な内容 <input type="checkbox"/> (A): 患者のスクリーニングに関与 <input type="checkbox"/> (B): 前薬剤の減量化に関与 <input type="checkbox"/> (C): 副作用のモニタリングに関与 <input type="checkbox"/> (D): その他 ()
入院生活技能訓練療法への薬剤師の関与	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無 有の場合 具体的な内容 () メリット <input type="checkbox"/> (A): 処方最適化に貢献できる <input type="checkbox"/> (B): アドヒアランスの向上に貢献できる <input type="checkbox"/> (C): 副作用の早期発見に貢献できる <input type="checkbox"/> (D): その他 ()				
抗精神病薬適正化への薬剤師の関与	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無 実施の病棟 <input type="checkbox"/> (1): 精神科救急入院料算定病棟 <input type="checkbox"/> (2): 急性期治療病棟 種別 <input type="checkbox"/> (3): 精神科一般病棟 <input type="checkbox"/> (4): 精神科療養病棟 有の場合 具体的な内容 ()				
1、2、4の記載要領					
特定入院料算定病棟:精神科救急入院料算定病棟、精神科急性期治療病棟入院料算定病棟、精神科救急・合併症入院料算定病棟、精神療養病棟入院料算定病棟					
処方最適化:医師に対し、薬物治療の有効性を高めるため、又は副作用を軽減するための処方提案を行なうこと。					